Panasonic

ホームフォトプリンター
取扱説明書
品番 SV-AP10

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、パナソニックホームフォトプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全・他
準備
基本機能
マルチ機能
タイトル機能
各種設定
その他

VQT9991-1

もくじ

準備

基本機能

マルチ機能

タイトル機能

各種設定

その他

特長

1 **メモリーカードの画像をテレビで閲覧できるフォトビューワー機能搭載**
- スライドショー機能を使って、テレビでスライドショーを見ることができます。

2 **縦置き、横置きレイアウトフリー＆省スペース、コンパクトデザイン**

3 **オリジナルはがきづくりも簡単**
- カレンダーや壁紙を入れて、はがきを作ることができます。

4 **SD メモリーカード / マルチメディアカードスロットと PC カードスロット搭載**
- 各種カードからプリントできます。
- 両方のスロットにそれぞれのカードを入れると、相互の画像のコピーができます。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

表示	内容
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)**

絵表示	内容
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

禁止

落下すると、けがや製品の故障につながります。

電源コードやプラグを破損させない

禁止

無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどはコード破損の原因となり、火災・感電につながります。

● 破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

● 水が入ったときは、販売店にご相談ください。

⚠警告

煙が出ている、異常に熱い、においがする、音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

● 販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは取る

湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

● プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
● プラグは時々点検してください。

雷が鳴り出したら、プリンターの金属部などや電源プラグにふれない

接触禁止

落雷すると、感電につながります。

電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

接触不良で火災・感電につながります。

● いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
● プラグは時々点検してください。

内部に水や異物などが入ったときやキャビネット（外装ケース）が破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

● 販売店にご相談ください。

指定以外の電源電圧では使わない

また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない

禁止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電につながります。

● 必ず、乾いた手で持ってください。

安全上のご注意（つづき）（必ずお守りください）

⚠警告

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

禁止

火災・感電・故障につながります。

● 乳幼児にご注意ください。

分解や改造をしない

分解禁止

火災・感電・故障につながります。

● 修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。
● お手入れ時で、部品の取り外しや取り付けなどが必要な場合は、説明書の指示に従ってください。

⚠注意

プリント中はペーパーカセットを抜かない

接触禁止

プリント中はペーパーが前後に３回（４回）移動します。手がふれると、紙で手を損傷するおそれがあります。

● プリントが完了するまで、プリント受け部（ペーパーカセットの上）に手をふれないでください。
● ペーパーカセットを抜いてペーパーカセットそう入部に手を入れないでください。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない

禁止

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電のおそれがあります。

● １年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。（特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です）
● 費用についても、そのときお確かめください。

指定以外の内部に手を入れない

指に注意

手がはさまれたり、指を損傷させるおそれがあります。

● 乳幼児にご注意ください。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

禁止

倒れたり落下などをして、けがをするおそれがあります。また、重量でキャビネット（外装ケース）が変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

⚠注意

電池は ⊕⊖ を確かめ、正しく入れる

禁止

液もれ・発熱・発火・破裂につながります。

種類が違う電池を使わない

禁止

液もれ・発熱・発火・破裂につながります。

新しい電池と古い電池をまぜて使わない

禁止

液もれ・発熱・発火・破裂につながります。

風通しの悪いところ、狭いところに置かない
また、通風孔をふさがない

禁止

高温になると発熱し、火災・感電のおそれがあります。

● 次のようなところに置かないでください。
・ 押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ。
・ じゅうたんやふとんの上。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災のおそれがあります。(ペーパーカセット、インクカセットも取り出しておいてください)

電源コードが無理に曲げられるような設置をしない

禁止

電源コードが破損し、火災・感電・故障のおそれがあります。

● 後面は、壁から 10cm 以上離してください。

コード類を接続したまま移動させない

禁止

コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

● 必ず、接続を外してから移動させてください。

電源コードを持って抜かない

禁止

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

● 必ず、電源プラグを持ってください。

ソフトウェア使用許諾書

このソフトウェアについては、「ソフトウェア使用許諾書」の内容を承諾していただくことが使用の条件になっています。

第１条　権利

お客様は松下電器産業株式会社より以下の条件に基づき本ソフトウェア（CD-ROM、及びマニュアルなどに記載された情報をいいます）を日本国内で使用する権利の承諾をうけますが、著作権がお客様に移転するものではありません。著作権は松下電器産業株式会社及び松下電器産業株式会社へのライセンス許諾者が所有します。

第２条　第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェア及びそのコピーしたものを第三者に使用許諾あるいは貸与させることはできません。

第３条　コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第４条　使用コンピューター

本ソフトウェアは、コンピューター１台に対しての使用とし、複数台のコンピューターで使用することはできません。

第５条　解析、変更または改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店等は責任を負いません。

第６条　アフターサービス

弊社の指定する窓口まで電話またはFAXにてお問い合わせください。
お問い合わせの本ソフトウェアに関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良などの情報をお知らせいたします。
なお、本ソフトウェア仕様は予告なく変更することがあります。

第７条　免責

本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第６条のみとさせて頂きます。
本ソフトウェアのご使用にあたり生じた、お客様の損害および第三者からお客様になされた損害賠償等の請求による損害について、弊社および販売店等は一切責任を負いません。

第８条　その他

上記第６条のアフターサービスには、ご愛用者登録が必要です。

使う前に / 付属品

著作権について

あなたが製作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

商標について

この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

- SD :SD ロゴは商標です。
- Microsoft® Windows® は、米国 Microsoft Corporation の商標です。
- 本製品に付属するソフトウェアを、無断で営業目的として複製(コピー)したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本書内のイラストについて

本書内の製品姿図・イラストは、実物とは多少異なりますが、ご了承ください。

本書内の機能説明について

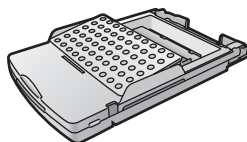
本書内の主な機能説明は、本体ではなくリモコンを使っています。

参照ページについて

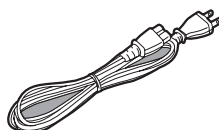
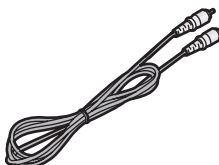
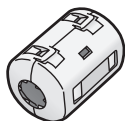
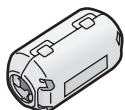
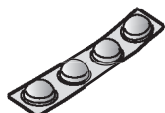
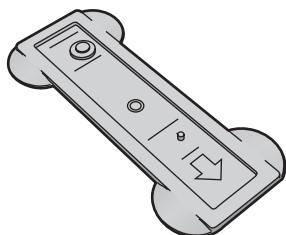
参照いただくページを (P00) で示しています。

付属品

- 包装箱を開けられたら、まず下記の部品が入っているか、□にチェックなどを付けお確かめください。
- 付属品をなくされたなどの場合、サービスルート扱いで用意していますので、ご注文ください。
- この取扱説明書に記載されている付属品および別売品の品番は、2002 年 8 月現在のものです。

□ペーパーカセット (VXA7499)

□リモコン (N2QADB000005)

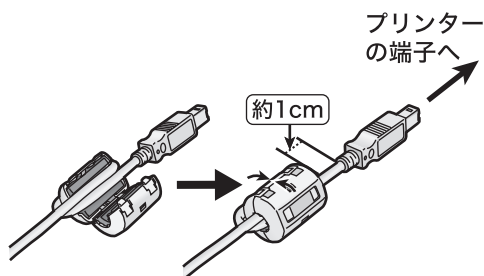
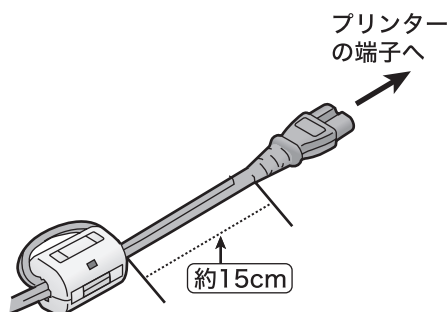
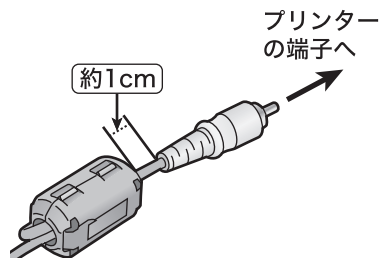
□単 3 形乾電池(2 本)

□電源コード (VJA0536T)

□映像コード (VJA0815)

□フェライトコア大(2 個)(電源コード、USB 接続ケーブル用)(J0KG00000053)

□フェライトコア小(映像コード用)(J0KG00000036)

□横置き用ゴム足(透明)(VKA0376)

□縦置き用スタンド (VYQ2551)

□ CD-ROM

コードにフェライトコアを取り付ける

電磁妨害を防ぐため、下図のようにコードにフェライトコア(付属)を取り付けてください。

- フェライトコアにコードを一度巻き付けた後、フェライトコアを閉めてください。(カチッと音がします)

USB 接続ケーブル(別売)の場合

電源コード(付属)の場合

映像コード(付属)の場合

プリンタードライバーの動作環境

下記の推奨環境のすべてのパソコンで、動作を保証するものではありません。

対象パソコン	Pentium® II またはCeleron™ 500MHz 以上のCPU(互換CPUを含む)を搭載し、 Microsoft® Windows® 98 Second Edition/ Microsoft® Windows® Me/ Microsoft® Windows® 2000 Professional/ Microsoft® Windows® XP Home Edition または Professional 日本語版がプリインストールされた DOS/V パソコン
グラフィック表示	High Color (16bit) 以上
インターフェース	USB 端子 (USB ハブを経由する場合や、USB カードをご使用の場合は、動作保証の対象外とさせていただきます)
ディスクドライブ	CD-ROM(インストール時に必要)
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

準備

ホームページへのアクセスをお待ちしております

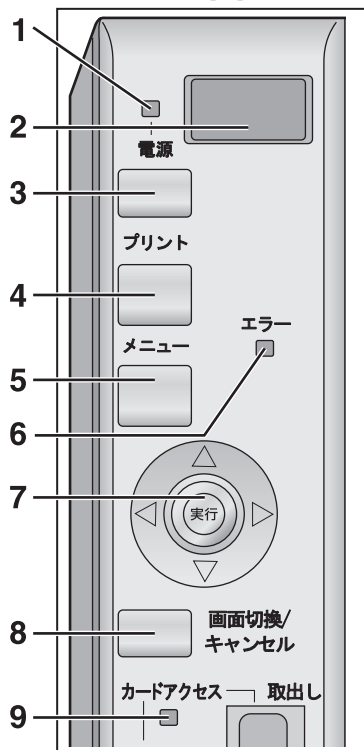
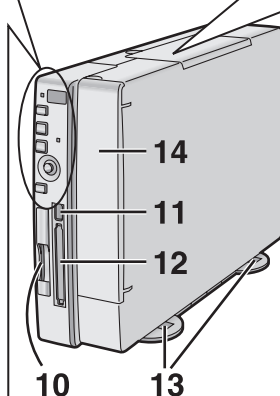
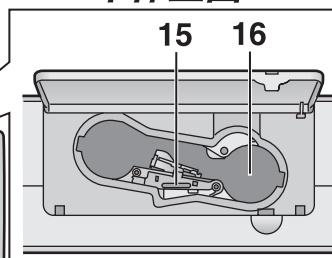
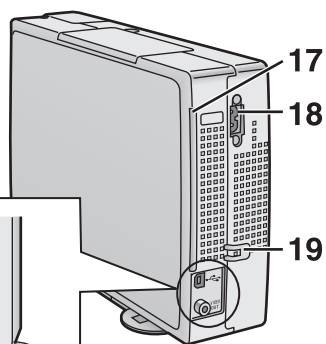
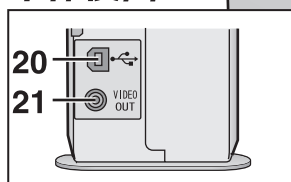
パナソニックのホームページをご覧ください。

製品情報について(使用できるカードやカードアダプターの詳細についてなど)
http://www.panasonic.co.jp

サポート情報について
http://www.panasonic.co.jp/customer/dsc/index.html

ご愛用者登録
http://www.panasonic.co.jp/products/dc/index.html

各部の名前と働き

本体前面

本体上面

本体後面

1 電源ランプ
電源を入れると、電源ランプが緑色に点灯します。電源を切ると(スタンバイのとき)、電源ランプが赤色に点灯し、メモリー(記憶)した画像はすべて消去されます。

2 リモコン受信部
リモコンからの信号を受けるセンサーです。ふさがないようにしてください。

3 電源ボタン
本機の電源を入 / 切するときに押します。

4 プリントボタン
プリントするときに押します。

5 メニューボタン
メニュー画面を表示させるときに押します。

6 エラーランプ
エラーが起きているときに点滅します。

7 ◀▶▲▼(選択)/ 実行ボタン
◀▶▲▼(選択)ボタン:
メニュー内容を選択するときやカードの画像を選択するときに動かします。
実行ボタン:
選択した内容を実行するときに押します。

8 画面切換 / キャンセルボタン
画面切換ボタン:
カードに入っている画像を 1 画面表示 / 一覧表示 / アルバム表示に切り換えるときに押します。
キャンセルボタン:
プリントを中止するときなどに押します。
押すとメニュー画面が消えます。

9 カードアクセスランプ
カードのデータにアクセスしているときに点灯します。

10 SD メモリーカード / マルチメディアカードそう入部
SD メモリーカード / マルチメディアカードを入れるところです。

11 PC カード取り出しボタン
PC カードを取り出すときに押します。

12 PC カードそう入部
PC カードを入れるところです。

13 縦置き用スタンド
縦置きのときに使うスタンドです。

14 ペーパーカセットそう入部
ペーパーカセットを入れるところです。

15 インクカセット取り出しレバー
インクカセットを取り出すときに使います。(P78)

16 インクカセットそう入部
インクカセットを入れるところです。

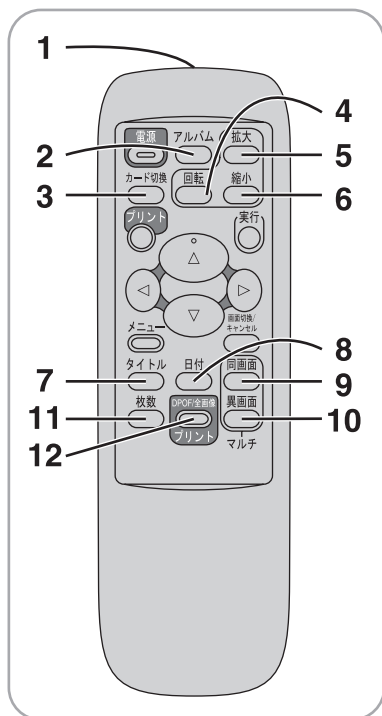
17 紙づまりペーパー取り出し口
ペーパーが詰まったときに、ペーパーを取り出すところです。

18 電源ソケット
電源コード(付属)を接続します。

19 コード止め (P17)
電源コードを掛けて固定するところです。

20 USB 端子
USB 接続ケーブル(別売)でパソコンの USB 端子と接続します。

21 映像出力端子 (VIDEO OUT)
映像コード(付属)でテレビなどの映像入力端子と接続します。

リモコン

1 **リモコン送信部 (P15)**

2 **アルバムボタン (P31)**
アルバム表示と一覧表示を切り換えるときに押します。

3 **カード切換ボタン (P27)**
入力方法で、SDメモリーカード / マルチメディアカードとPCカードを切り換えるときに押します。

4 **回転ボタン (P32)**
画像 / スタンプ (P65)/ 文字 (P62) を回転させるときに押します。

5 **拡大ボタン (P32)**
画像 / スタンプ / 文字を拡大するときに押します。

6 **縮小ボタン (P32)**
画像 / スタンプ / 文字を縮小するときに押します。

7 **タイトルボタン (P60)**
メニュー画面「タイトル機能」を表示させたいときに押します。

8 **日付ボタン (P70)**
画像を撮影したときの日付を右下部に入れてプリントするときに押します。

9 **同画面マルチボタン (P48)**
同画面マルチの画面の分割数を選ぶときに押します。

10 **異画面マルチボタン (P51)**
異画面マルチの画面の分割数を選ぶときに押します。

11 **枚数ボタン (P30)**
プリントする枚数を選ぶときに押します。

12 **DPOFプリントボタン / 全画像プリントボタン (P38)**
DPOFプリントボタン:
DPOF設定された画像をプリントするときに押します。
全画像プリントボタン:
DPOF設定された画像がカード内にないときに、カード内の画像をすべてプリントします。

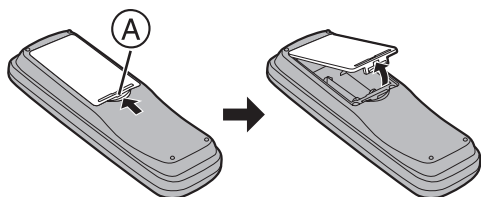
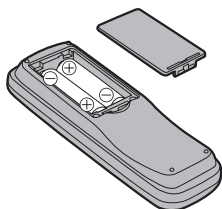
以下のボタンはプリンター本体のボタン (P12) と同じ機能です。(番号は本体のものです)

3 電源ボタン、4 プリントボタン、

5 メニューボタン、7 ◀▶▲▼(選択)ボタン / 実行ボタン、8 画面切換 / キャンセルボタン

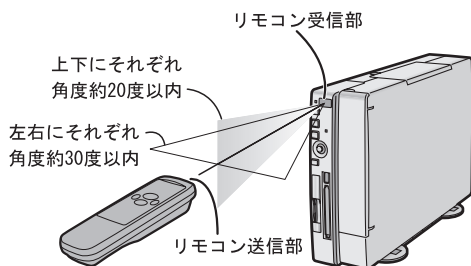
リモコンに電池を入れる

電池の入れかた

1 ふたのつめ Ⓐ を押しながら、ふたを開ける

2 単 3 形乾電池（付属）を入れる

- ⊕⊖ を確認してください。

3 ふたを元どおり閉じる

操作のしかた

リモコン受信部に向け、確実にボタンを押す

- 操作できる範囲は正面で約7m以内、角度は左右に約 60 度、上下に約 40 度以内です。
  (ただし、周囲の明るさで変わります)
- 本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てないでください。
- ペーパーカセット装着時は、右および右下の角度では受信しません。
- 横置きのときのリモコン受光範囲は、縦置きのときのリモコン受光範囲と逆になります。

準備

📖 お願い/ヒント

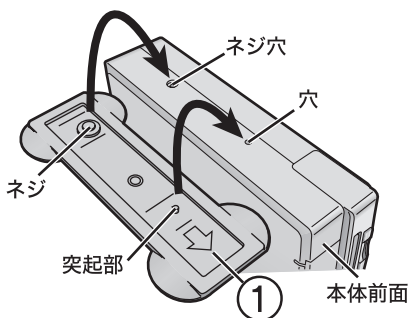
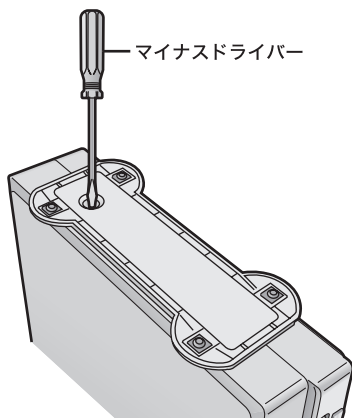
- 操作できなくなったら、電池を交換してください。(使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約 1 年です)
- 充電式電池(Ni-Cd（ニッケルカドミウム）など)は使わないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1 カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

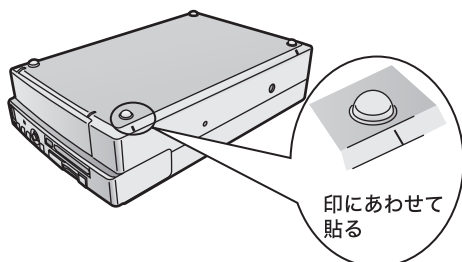
設置・接続

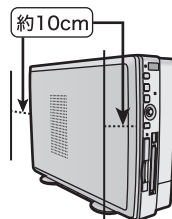
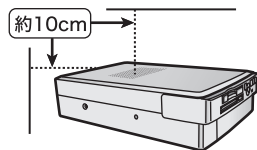
設置

縦置きのときは縦置き用スタンド、横置きのときは横置き用ゴム足を必ず付けてください。

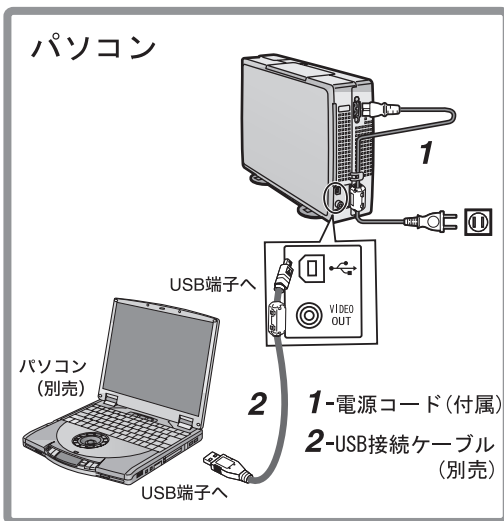
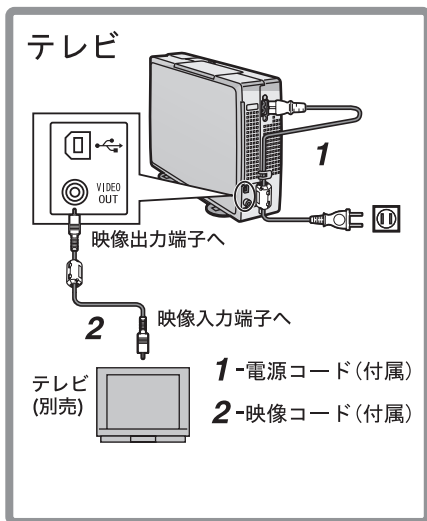
縦置きのとき

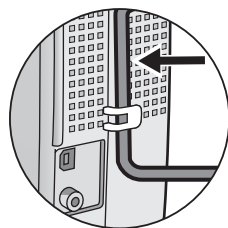
1 縦置き用スタンド（付属）の矢印 ① の方向を本体前面に向け、ネジと突起部を本体の穴にあわせてはめ込む

2 ネジをしめて、本体と縦置き用スタンドを固定する

横置きのとき

1 切り取った横置き用ゴム足（付属）を本体の下になる面（通風孔がない面）の四隅に貼り付け、しっかり押さえる

設置時のお願い

本機は熱昇華転写記録方式のため内部の温度が上昇します。できるだけ風通しのよいところで使用してください。また、プリント中にペーパーが出るため、縦置きのときは左（通風孔側）と後ろを10cm以上、横置きのときは上と後ろを 10cm 以上離して設置してください。本機の上に物を置かないでください。特に、ラックなど使用時は上記を守ってください。

お願い/ヒント

- **ゴム足をはがすときに本体の塗装がはがれるおそれがありますので、ゴム足を一度付けたらはがさないようにしてください。**
- 設置・接続した後、メニュー画面「置き方」で、「縦置き」または「横置き」を選んでください。(P76)
- お買い上げ時は「縦置き」に設定されています。
- そのまま横置きで使用すると、選択ボタンの左右と上下の動作が入れ替わります。

接続

テレビと接続

1 電源コード（付属）を本機の電源ソケットに接続し、コード止めに引っ掛けてから、電源プラグを電源コンセントに差し込む

コード止めへの
通しかた

2 映像コード（付属）を本機の映像出力端子 (VIDEO OUT) とテレビの映像入力端子に接続する

テレビと接続した後の操作

本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力をビデオ入力に切り換える（テレビの取扱説明書もお読みください）

パソコンと接続

1 上記手順 1 の後、USB 接続ケーブル（別売）を本機の USB 端子とパソコンの USB 端子に接続する

- USB 接続ケーブル（別売）は、市販品（RP-CDUAB15 など）がご使用いただけます。

パソコンと接続した後の操作（P79 ～ 85）

プリントできるペーパーについて

このホームフォトプリンターには以下のペーパーが使えます。プリントセットは AP マークの付いたものをお使いください。（MP OVER COAT オーバーコートマークや MP マークの付いたプリントセット、マークの付いていないプリントセットはご使用になれません）

標準紙：プリントセット VW-APA50SY（別売）
（インクカセットとはがきタイプのペーパー50 枚）

- プリント後、切手を貼るとはがきとして使えます。
- プリント前に切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字しないでください。そったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント前に筆記しないでください。
- プリント面に文字を書くときは、油性ペンを使用してください。この場合、プリント面どうしを接触させないでください。
- 裏面には、油性ペン、水性ペン、えんぴつ、油性ボールペンなどが使えます。強い筆圧で書くと、プリント面に記入あとがつきますので、気を付けてください。

シール紙：プリントセット VW-APAS36SY（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの全面シール紙 36 枚）
16 分割シール紙：プリントセット VW-APASD16SY（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの 16 分割シール紙 36 枚）

- プリント前にシールをはがさないでください。紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント後のシールを切り取る場合は、裏面台紙を付けた状態で、市販の「一枚切りカッター」を使用されると便利です。（オルファ社、ライオン社など）
- シールの切れ枠に対して、プリントされた画像の位置が多少ずれることがあります。

K サイズふちなしペーパー：プリントセット VW-APKCH36SY（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの K サイズのペーパー36 枚）

- プリント前にミシン目を切り離さないでください。
- プリント前に切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字しないでください。そったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント前に筆記しないでください。
- プリント面に文字を書くときは、油性ペンを使用してください。この場合、プリント面どうしを接触させないでください。
- 裏面には、油性ペン、水性ペン、えんぴつ、油性ボールペンなどが使えます。強い筆圧で書くと、プリント面に記入あとがつきますので、気を付けてください。
- はがきタイプはプリント後切手を貼ると、はがきとして使えます。

L サイズふちなしペーパー：プリントセット VW-APLC36SY（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの L サイズのペーパー36 枚）

- プリント前にミシン目を切り離さないでください。

ペーパーのサイズ

標準紙：	100 × 148 mm
シール紙：	100 × 148 mm
16 分割シール紙：	18 × 24.7 mm（カット後）
K サイズふちなし：	100 × 150 mm（カット後）
L サイズふちなし：	89 × 127 mm（カット後）

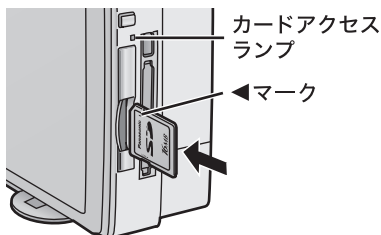
お願い/ヒント

- **必ず同じ箱内のインクカセットとペーパーをセットでお使いください。**

カードを入れる

SD メモリーカード / マルチメディアカードの場合
[カードを入れるときは]

1 ◀ マークを本体側に向け、カードをまっすぐ最後まで押し込む

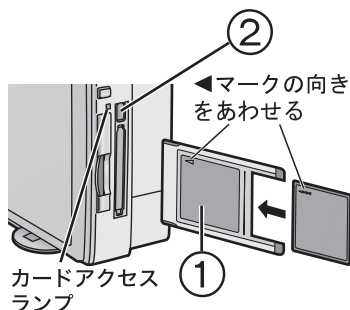
- カードアクセス中は、カードアクセスランプが点灯します。

[カードを取り出すときは]

1 カードを押す

2 カードを取り出す

PC カードの場合
[カードを入れるときは]

1 CF カードなどを PC カードアダプター ①（別売品または市販品）などにしっかり入れる

- カードとカードアダプターの◀マークの向きをあわせてください。

2 PC カードアダプター ① などをまっすぐ最後まで押し込む

- カードアクセス中は、カードアクセスランプが点灯します。

[カードを取り出すときは]

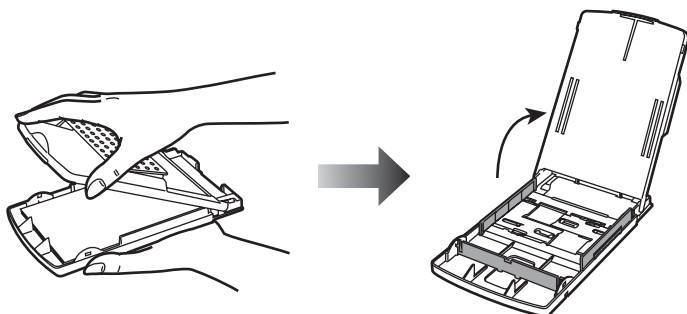
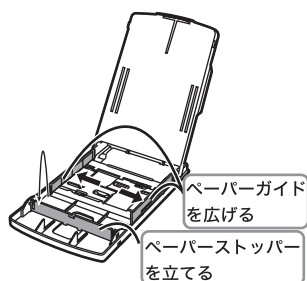
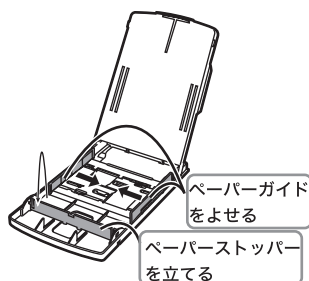
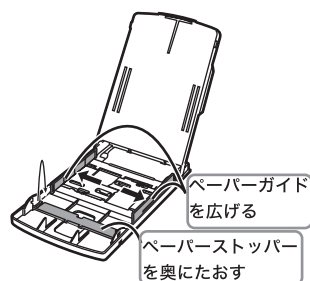
1 取り出しボタン ② を押す

2 PC カードアダプター ① などを取り出す

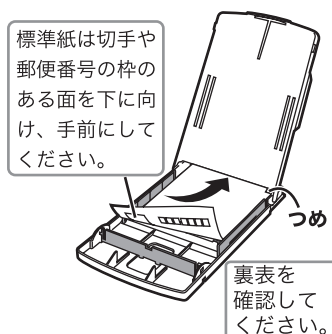
お願い/ヒント

- カードアクセス中はカードを抜いたり、電源を切らないでください。カードの内容が破壊されたり、本体が正常に動作しなくなることがあります。
- カードの出し入れは、電源を切った状態で行ってください。
- 対応カード画像形式は JPEG ベースライン方式 (DCF[Design rule for Camera File system](P88)、EXIF(P88)、JFIF、CIFF、SISRIF)、TIFF(Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠) です。（一部使用できない機種もあります）
- PC カードアダプターなどを本体に差したまま、カードだけを抜き差ししないでください。

ペーパーを入れる

1 ペーパーカセット（付属）のふたを開ける

2 ペーパーサイズにあわせて、ペーパーガイドやペーパーストッパーを調整する

[標準紙、シール紙、および16分割シール紙の場合]

[Lサイズふちなしペーパーの場合]

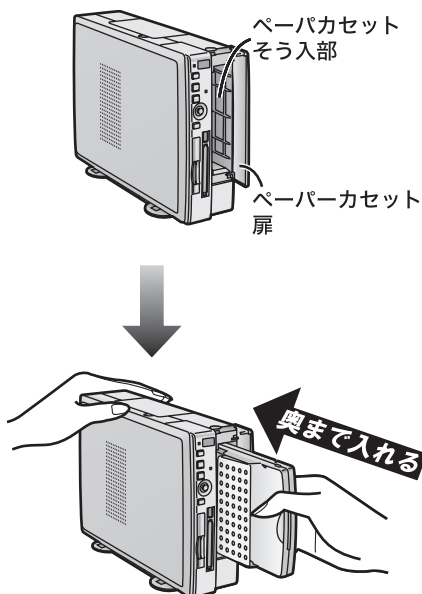
[Kサイズふちなしペーパーの場合]

3 ペーパーの白紙の面（プリント面）を上にして、ペーパーカセットのつめの下に入れる

[標準紙、シール紙、および16分割シール紙の場合]

[Lサイズふちなしペーパーの場合]

[Kサイズふちなしペーパーの場合]

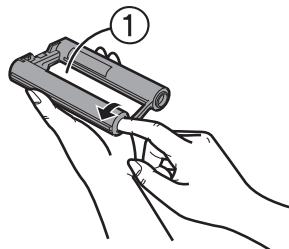
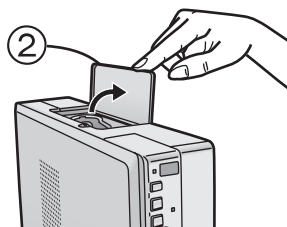
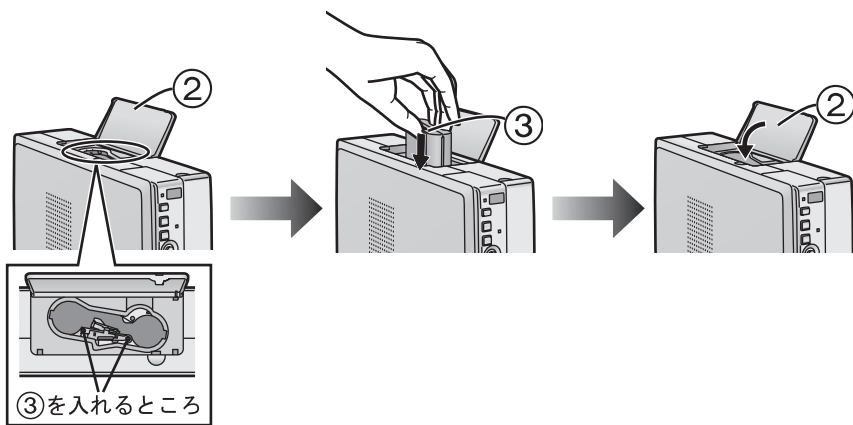
4 ペーパーカセット扉を開け、本機を手で押さえながら、ペーパーカセットをペーパーカセットそう入部の奥までカチッと音がするまでしっかり入れる

準備

📖 お願い/ヒント

- **標準紙 25 枚、その他は 36 枚まで入ります。**
- **ペーパーを折ったり、曲げたり、裏表を逆にして入れないでください。**
- **プリント中はペーパーカセットを抜かないでください。**
- ペーパーカセットを本体に入れる前に、ペーパーカセットからペーパーが飛び出していないことを確認してください。
- ペーパーのプリント面(白紙の面)をよごさないでください。
- ペーパーはよくほぐしてからカセットに入れてください。
- 使用後はペーパーカセットを抜き、ペーパーカセット扉を閉めておいてください。
- ペーパーカセットをペーパーカセットそう入部の奥までしっかり入れていないと、プリントボタンを押したときに [ペーパーカセットをセットしてください] というエラー表示が出ます。

インクカセットを入れる

1 矢印のついた方の穴を指で押しながら矢印方向に回し、インクシート ① のたるみを取る

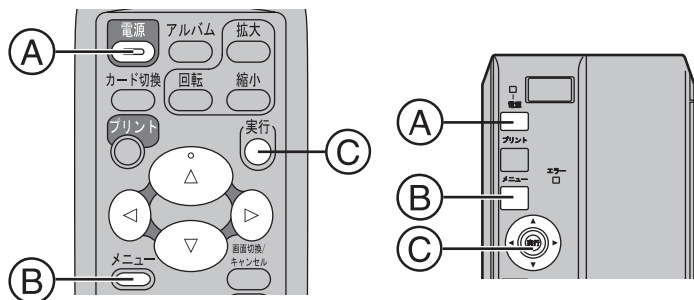
- インクカセットは、プリントセット（別売）に入っています。(P18)

2 インクカセット扉 ② を開ける

3 インクカセットの 2 つの小穴 ③ のある方を上にして、インクカセットそう入部の奥まで押し込み、インクカセット扉 ② を閉じる

お願い/ヒント

- **インクカセットのインクシートにふれたり、引き出したりしないでください。**
- **インクカセット扉は閉じてお使いください。**
- インクカセットに貼ってあるラベルをはがさないでください。
- インクカセットのインクシートを使い切ったときは新しいものを使用してください。使用済みのインクカセットは再使用できません。

画像準備からプリントまでについて

お買い上げ時の設定は、置き方が縦置き(P76)に、表示方法がアルバム表示(P30)になっています。以下の操作説明は、縦置き、アルバム表示にした場合です。

ここで使うボタン

準備

1 プリントする画像を準備する

• 電源コードにつなぎ、本機にカードを入れてください。

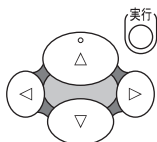
2 電源ボタン Ⓐ を押す

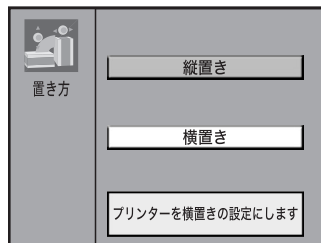
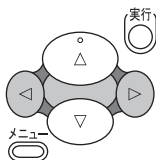
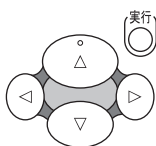
3 メニューボタン Ⓑ を押す

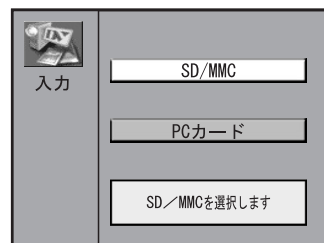
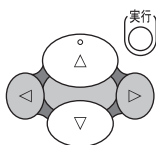
メニュー

• テレビ画面にメニューが表示されます。

• 縦置きで使用するときは、手順 6 に進んでください。

4 カーソル ▲▼◀▶ でメニュー画面「各種設定」の「置き方」を選び、実行ボタン Ⓒ を押す

次のページに続く

5 カーソル ▲▼ で「横置き」を選び、実行ボタン Ⓒ を押した後、メニューボタン Ⓑ を押してメニュー画面を表示させる

6 カーソル ▲▼◀▶ で「基本機能」の「入力」を選び、実行ボタン Ⓒ を押す

7 カーソル ▲▼ で、[SD/MMC] または [PC カード] を選び、実行ボタン Ⓒ を押す

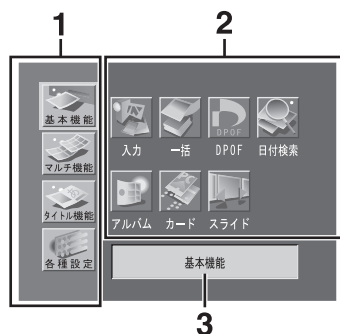
- アルバム表示になります。(P30)

- SD/MMC：SD メモリーカードまたはマルチメディアカードの画像を入力する場合
- PC カード：PC カードの画像を入力する場合

メニュー画面の構成について

メニュー画面は以下のように構成されています。

1 メニュー項目
本機は大きく分けると、４つのメニューで構成されています。

2 メニュー内容
ここで希望するメニュー（作りたいものなど）を選びます。

3 説明・操作の表示
現在選んでいるメニューの説明や操作の確認メッセージが表示されたりします。

メニュー内容の説明

メニューには以下のものがあります。

基本機能

入力	入力方法(カードの種類)を切り換えます。(P24)
一括	カードの画像を一括プリントしたりインデックスを作ります。(P34)
DPOF	DPOF 設定された内容でプリントします。(P38)
日付検索	カード内の日付情報で画像を検索します。(P36)
アルバム	アルバム表示と一覧表示を切り換えます。(P30)
カード	カード内の画像やタイトルをコピーしたり削除などをします。(P40 ～ 45)
スライド	カード内の画像を連続して表示させます。(P46)

マルチ機能

１画面	マルチ機能を解除します。(P50)
同画面	同じ画像を分割して１枚にプリントします。(P48)
異画面	複数の画像を１枚にしてプリントします。(P51)
カレンダー	オリジナルのカレンダーを作ります。(P54)
壁紙	壁紙に画像を入れてプリントします。(P58)

タイトル機能

イラスト	画像にイラストを入れてプリントします。(P60)
文字	画像に文字を入れてプリントします。(P62)
スタンプ	画像にスタンプを入れてプリントします。(P65)
セピア	画像をセピア調の色にしてプリントします。(P68)
表示	作成したタイトルを、表示する/表示しない/クリアするにします。(P67)

各種設定

枚数	プリントする枚数を設定します。(P30)
日付	画像に日付を入れてプリントします。(P70)
トリミング	印刷領域いっぱいに収まるように引きのばしてプリントします。(P71)
回転	画像を 180 度回転させてプリントします。(P73)
画質	プリント画質を調節します。(P75)
置き方	プリンターを縦置きにするか横置きにするかを選びます。(P23 ～ 24、P76)

画面の表示

1 画面表示 (P28) にしたときの画面は以下のように構成されています。(画面の表示は 2 ～ 3 秒後に消えますが、カーソル ▲▼ を押すと再度表示されます)

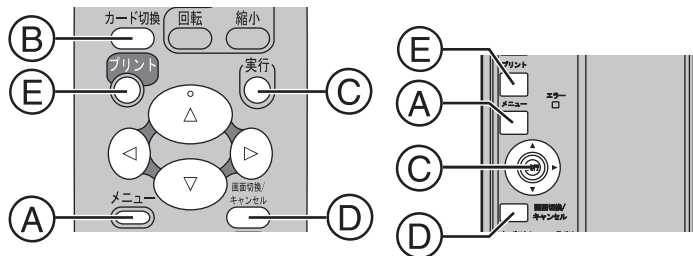
1　枚数表示
プリントする枚数が表示されます。(P69)

2　日付表示
「日付をつける」を選んだとき、緑色に表示されます。(P70)

3　カード入力表示
選択されている入力方法が黄色で表示されます。(P24)

まずはプリントしてみよう！

以下の操作説明は縦置き(P76)、アルバム表示(P30)にした場合です。

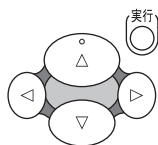
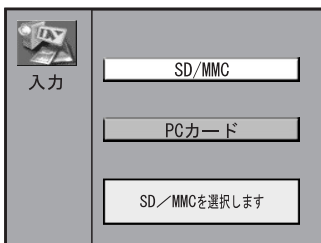
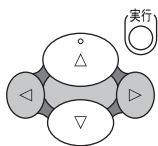
ここで使うボタン

準備

- ペーパーやペーパーカセット、インクカセットが入っていることを確認してください。(P20 ～ 22)
- カードを本機に入れてください。(P19)
- 電源を入れてください。(P23)

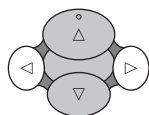
1 メニューボタン Ⓐ を押す

メニュー

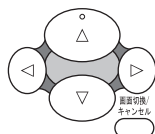
- カード切換ボタン Ⓑ を押すと、メニュー画面を出さずにカードの種類を切り換えることができます。

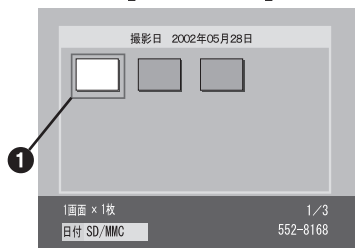
2 カーソル ◀▶▲▼ で、「基本機能」の「入力」を選び、実行ボタン Ⓒ を押す

3 カーソル ▲▼ で、[SD/MMC] または [PC カード] を選び、実行ボタン Ⓒ を押す

- SD/MMC：SD メモリーカードまたはマルチメディアカードの画像を入力する場合
- PC カード：PC カードの画像を入力する場合

次のページに続く

4 カーソル ◀▶ で、希望する撮影日を選ぶ

[アルバム表示]

- 選択された日付が黄色に、画像のある日付が水色に表示されます。
- 撮影日と撮影された画像が表示されます。

5 画面切換ボタン Ⓓ を押して画像を一覧表示させ、カーソル ◀▶▲▼ で、プリントしたい画像に青色の枠 ❶ をあわせる

[一覧表示]

- 手順4のアルバム表示に戻るときは、画面切換ボタン Ⓓ を押して1画面表示させた後、再度画面切換ボタン Ⓓ を押してください。

6 画面切換ボタン Ⓓ を押して1画面表示にする

[1画面表示]

- 再度画面切換ボタン Ⓓ を押すと、手順4のアルバム表示に戻ります。
- 一画面表示のときに、画像の拡大/縮小/回転/移動ができます。(P32)

7 プリントボタン Ⓔ を押す

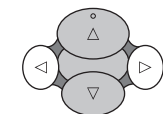
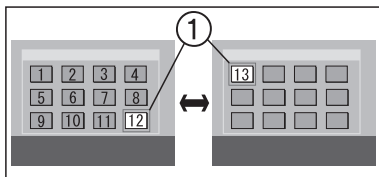
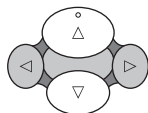
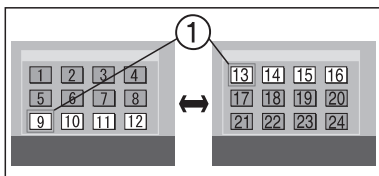
- 「★」表示が出ると、プリントが始まります。
- 「－」表示がすべて「★」表示に変わり、消えればプリント完了です。
- プリントが終わると、手順4のアルバム画面に戻ります。

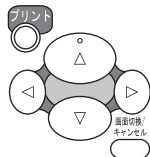
お願い/ヒント

- **プリント中、ペーパーが動いているときにペーパーを引っ張らないでください。また、ペーパーカセットを抜いたり、インクカセットを取り出さないでください。**
- **紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを 11 枚以上ためないようにしてください。**
- カードによっては、画像の表示が不安定になる場合があります。画像が記録されているにもかかわらず、「この画像は表示できません」または「カードは使用できません」と表示された場合や「×」表示が出た場合は、電源を切ってカードを取り出し、入れ直してください。ただし、「×」表示が続いたときは、画像を表示することはできません。
- **カードによっては、画像が表示されるまで時間がかかる場合があります。**
- **カードによっては、テレビ画面の画像がちらついて見える場合がありますが、プリント画像には影響はありません。**
- テレビ画面でカードの画像の周囲に白い帯が出る場合がありますが、プリント画像には影響はありません。
- アルバム表示の撮影日は、パソコンで加工・保存などを行った場合、パソコンで保存した日付になります。
- プリント中にペーパーカセットを抜くと、プリント受け部でペーパーが詰まり、引っ張っても抜けません。ペーパーカセットを入れると排出されます。
- 本機のプリント動作中のキャンセルボタンは、複数枚プリントを中止するとき以外は働きません。
- プリント中、少し音がしますが故障ではありません。
- 2 枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
- プリント中、インクやペーパーがなくなり入れ換えたとき、再度プリントボタンを押す必要はありません。
- 使い切ったインクカセットが入っている状態で電源を入れると、画面が表示されるまでしばらく時間がかかり、その間電源を切ろうとしてもすぐに切れない場合があります。(画面が表示されると電源を切ることができます)

画面を送る / 戻すには

カードに 13 枚以上の画像を記録しているとき、下図の位置に青色の枠 ① をあわせてカーソルを押すと、画面やページを送ったり戻したりすることができます。

1 画面を送る：画面右下に青色の枠 ① をあわせ、カーソル ▶ を押す
画面を戻す：画面左上に青色の枠 ① をあわせ、カーソル ◀ を押す

2 ページを送る：最下段のいずれかに青色の枠 ① をあわせ、カーソル ▼ を押す
ページを戻す：最上段のいずれかに青色の枠 ① をあわせ、カーソル ▲ を押す

画像を再度プリントするときは

プリント終了時にアルバム表示されたら、画面切換ボタン Ⓓ を押して画像を一覧表示させ、青色の枠で画像を選択してからプリントボタン Ⓔ を押してください。

- 再度プリントする前に違う種類のインクカセットに取り換えたときは、画像を選びなおしてください。
- 同じ画像を再度プリントするときは、青色の枠を同じ画像にあわせてプリントボタン Ⓔ を押してください。

同じ画像を複数枚プリントするときは

画像が表示されているとき(アルバム表示/一覧表示/1画面表示)、
枚数ボタンを押す

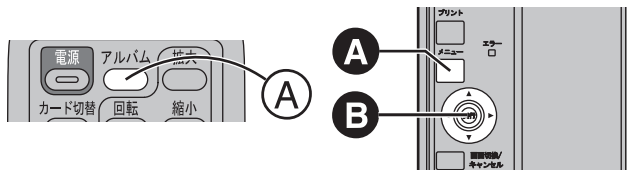
- 枚数ボタンを押すごとに枚数が増えていきます。10枚まで同じ画像を連続プリントできます。
- 画面の左下に表示される残りの枚数は、プリント中の画像を含めた枚数です。(P26)
- 途中でプリントをやめるときは、キャンセルボタン Ⓓ を押してください。

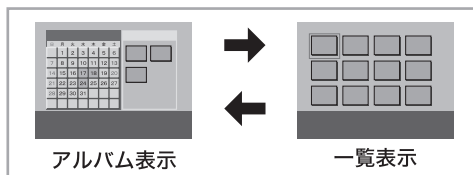
本体側のボタンで操作するときは (P69)

メニュー画面「各種設定」の「枚数」を選んで、プリント枚数を設定します。

アルバム表示と一覧表示を切り換える

アルバム表示にすると、撮影した日付ごとに画像を一覧表示させることができます。
一覧表示にすると、日付順に画像を表示することができます。
撮影した日付はパソコンで加工・保存などを行った場合、保存した日付になります。

ここで使うボタン

右図の矢印は、アルバムボタンⒶを押す操作を表しています。

アルバム

アルバム表示と一覧表示の切り換え

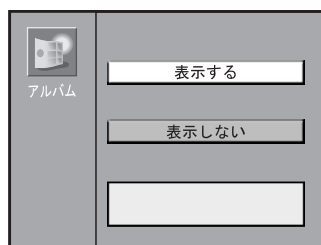
- アルバムボタンⒶを押すごとに、アルバム表示と一覧表示を切り換えることができます。
- 電源を切る前の状態がメモリーされています。
  例）アルバム表示のときに電源を切ると、次回電源を入れたときはアルバム表示になります。

本体側のボタンで操作するときは

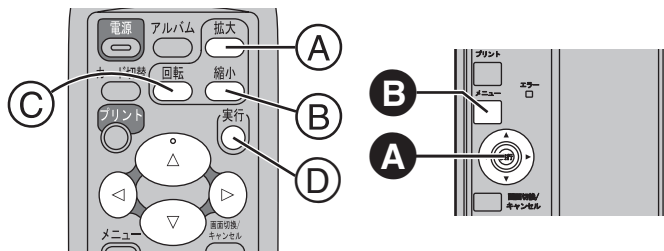
1 **メニューボタンⒶを押してメニュー画面を表示させ、「基本機能」の「アルバム」を選び、実行ボタンⒷを押す**

2 **「表示する」または「表示しない」を選び、実行ボタンⒷを押す**

表示する:アルバム表示にする
表示しない:一覧表示にする

基本機能

画像を拡大／縮小／回転／移動する

ここで使うボタン

準備

• 入力方法を選んでください。(P24)
• 画像を 1 画面表示にしてください。(P28)

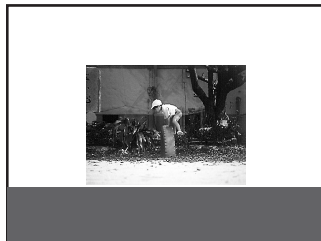
1 拡大ボタン Ⓐ を押して画像を拡大する

拡大

• 押すごとに、画像が拡大します。
• 最大 3 倍まで拡大します。

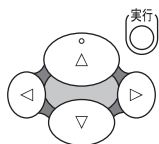
2 縮小ボタン Ⓑ を押して画像を縮小する

縮小

• 押すごとに、画像が縮小します。
• 最小 1/2 倍まで縮小します。

3 回転ボタン Ⓒ を押して画像を回転させる

回転

• 押すごとに、画像が回転します。
• 時計回りに 90 度ずつ回転します。

4 拡大 / 縮小 / 回転をした後、または実行ボタン Ⓓ を押した後、カーソル ◀▶▲▼ を押して画像を移動させる

● 実行ボタン Ⓓ を押して 2 〜 3 秒後に ① が消えます。

本体側のボタンで操作するときは

1 実行ボタン Ⓐ を押して移動モードに入る

2 カーソル ◀▶▲▼ で画像を移動させる

3 メニューボタン Ⓑ を押して拡大 / 縮小 / 回転モードに入る

4 カーソル ▲▼ で画像を拡大 / 縮小、カーソル ◀▶ で画像を回転させる

● メニューボタン Ⓑ を押すと、手順 2 に戻ります。

お願い/ヒント

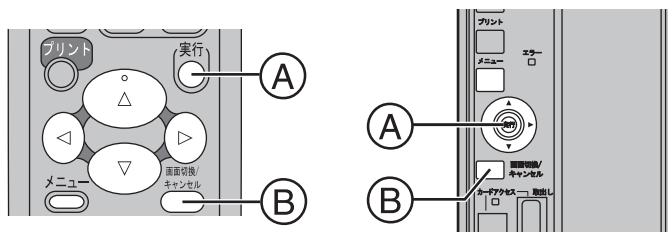
- **画像の拡大/縮小/回転/移動をした後、元に戻すには、画面切換/キャンセルボタンで画像を一覧表示させ、再度同じ画像を表示させてください。**
- 画像の拡大/縮小/回転/移動を途中でやめる場合は、画面切換/キャンセルボタンを2回押してください。アルバム表示または一覧表示に変わります。
- 画像の拡大/縮小/回転/移動ができるのは、1 画面および同画面表示のときです。異画面およびカレンダー表示のときは、画像の拡大 / 縮小 / 回転 / 移動はできません。
- ここでの「回転」は、メニュー画面「各種設定」の「回転」(回転印刷)(P73) とは異なります。
- 拡大すると、画質が悪くなる場合があります。

基本機能

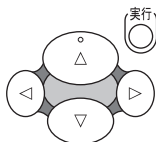
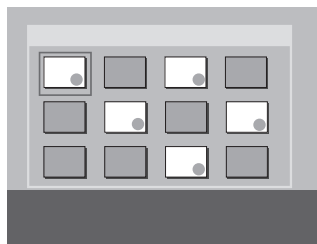
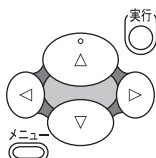
一括プリントする / インデックスにする

カードから選んだ複数の画像を自動的に一括プリントすることができます。
また、カードに入っている画像を1枚あたり25コマの一覧(インデックス)にしてプリントすることもできます。

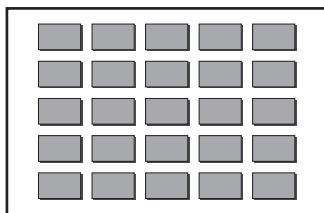
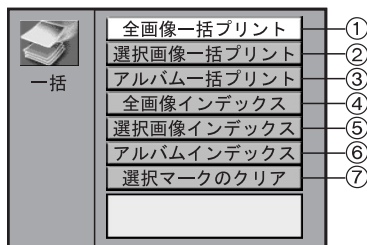
ここで使うボタン

準備

• 入力方法を選んでください。(P24)

• カード内のすべての画像を選ぶ場合は、手順2から始めてください。

1 画像を選び、実行ボタン Ⓐ でマーク(● 印)をつける(手順3の ② と ⑤ の場合)

• 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン Ⓐ を押すと ● 印が消えます。
• 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。

2 メニュー画面「基本機能」の「一括」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

3 使いたいメニューを 1 つ選び、実行ボタン Ⓐ を押す

① すべての画像を一括でプリントする
② 選んだ画像を一括でプリントする
③ アルバムで選んでいる日付の画像を一括でプリントする
④ すべての画像を 1 枚あたり 25 コマの一覧として一括でインデックスプリントする
⑤ 選んだ画像を 1 枚あたり 25 コマの一覧として一括でインデックスプリントする
⑥ アルバムで選んでいる日付の画像を 1 枚あたり 25 コマの一覧として一括でインデックスプリントする
⑦ すべての選択マークをクリアする

- ① 〜 ⑥ を実行後、プリントが始まります。
- インデックスプリントは、右図のようにプリントされます。
- 画像を選んでマークを付けた後、メニュー画面を出さずにプリントボタンを押した場合は、② と同じになります。
- 操作を中止する場合は、キャンセルボタン Ⓑ を押してください。
- ③ と ⑥ はアルバム表示のときにのみ選ぶことができます。

カード内のすべての画像を一括でプリントするには

1 DPOF/ 全画像プリントボタンを押す

- DPOF 設定されたカードを入れた場合、DPOF 設定された画像がプリントされます。(P38) インデックスプリントはできません。

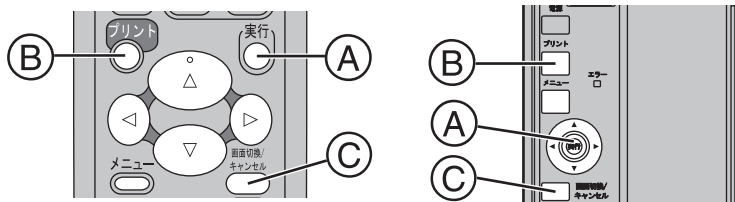
お願い/ヒント

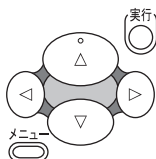
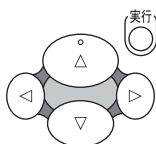
- 選択画像はマーク(●印)を付けた順番にプリントされます。
- 「選択画像一括プリント」の場合、プリントが終了するとマーク (●印) が解除されます。「選択画像インデックス」の場合、プリント後もマークは解除されません。マークをクリアしたいときは、「選択マークのクリア」を選んで削除してください。
- マークした後に電源を切ると選択マークは解除されます。
- 日付プリント「日付をつける」に設定 (P70) すると、一括、インデックスの各画像に日付が入ります。ただし、テレビ画面では確認できません。

日付検索をしてプリントする

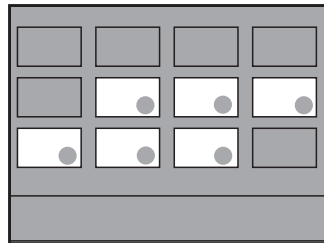
デジタルビデオカメラやデジタルカメラで記録したカード内の画像は日付情報が記録されています。この日付情報を利用して、指定期間内に撮影した画像だけを選び、プリントすることができます。

ここで使うボタン

準備

• 入力方法を選んでください。(P24)

1 メニュー画面「基本機能」の「日付検索」を選び、実行ボタンⒶを押す

2 検索したい期間（検索開始日 / 検索終了日）を指定し、実行ボタンⒶを押す

カーソル ▲▼: カーソル移動
カーソル ◀▶: 年月日の変更

• 右図は 2002 年 7 月 1 日から 7 月 31 日までを指定した場合です。
• 年号は、西暦 1980 年から 2040 年まで選べます。
• 検索したい期間を選びなおした場合、前回の選択マークがクリアされます。

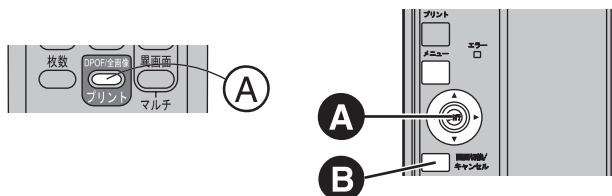
3 検索された画像（右下に●印）を確認し、プリントボタン Ⓑ を押す

- 検索された画像が一括でプリントされます。
- 途中でやめる場合、キャンセルボタン Ⓒ を押してください。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン Ⓐ を押してください。
- 選択画像を一括で消す場合、メニュー画面に戻り、基本機能「一括」の「選択マークのクリア」を選んで、実行ボタン Ⓐ を押してください。(P35)
- 一覧表示から 1 画面表示にした場合、1 画面表示された画像がプリントされます。
- 一覧表示から1画面表示にした場合、検索された画像を一括プリントするには、メニュー画面に戻り、基本機能「一括」の「選択画像一括プリント」を選んで、実行ボタン Ⓐ を押してください。(P34)

お願い/ヒント

- 年号は西暦で指定してください。
- 期間を指定しても画像がない場合は、検索終了後「画像が見つかりませんでした」と表示されます。
- 検索された画像をスライドショーにして見ることもできます。(P46)
- アルバム表示のときに日付検索をすると、一覧表示に切り換わります。
- パソコンで加工・保存などを行った場合、保存した日付で検索されます。

DPOF設定されたカードでプリントする

デジタルビデオカメラやデジタルカメラなどで、プリントしたい画像や枚数などを DPOF 設定したカードを入れると、自動的にその内容でプリントすることができます。

ここで使うボタン

準備

- DPOF 設定されたカードを入れてください。
- 入力方法を選んでください。(P24)

1 画像が表示されているとき（アルバム表示 / 一覧表示 /1 画面表示）、DPOF プリントボタン Ⓐ を押す

- プリントが始まります。

本体側のボタンで操作するときは

1 メニュー画面「基本機能」の「DPOF」を選び、実行ボタン A を押す

2 「プリント開始」を選び、実行ボタン A を押す

- プリントを中止するときは、「戻る」を選んで実行ボタン A を押すか、キャンセルボタン B を押してください。

DPOF：Digital Print Order Format の略です。DPOF 対応のシステムで活用できるようにデジタルビデオカメラやデジタルカメラ側で、カードのメモリー画像にプリント情報などを付加できるようにしたものです。

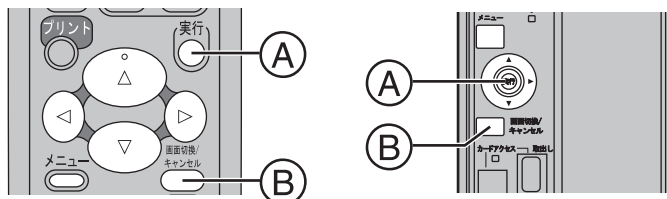
お願い/ヒント

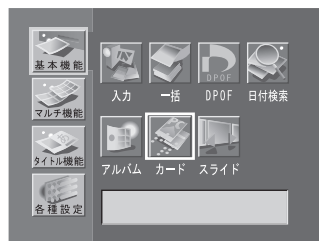
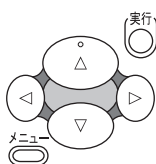
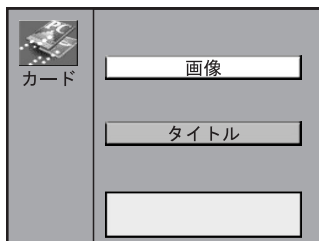
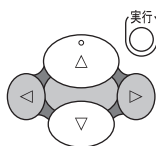
- DPOF 設定されていないカードを入れた場合、DPOF/ 全画像プリントボタンを押すと、カード内の画像がすべてプリントされます。
- 本機で DPOF 設定はできません。
- 設定した内容は、設定した機器で確認をしてください。
- メニュー画面「各種設定」の「枚数」でプリント枚数を設定しても、DPOF 設定された枚数しかプリントされません。
- DPOF 設定で 100 枚以上設定しても最大 99 枚しかプリントできません。
- DPOF 対応の機器側で日付設定していないカードからは、DPOF プリントしても日付は入りません。

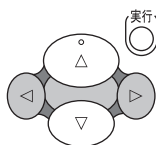
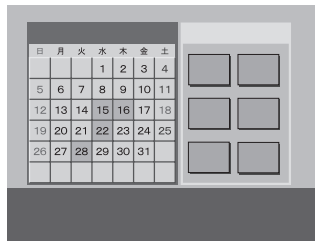
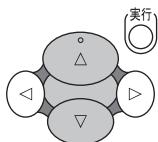
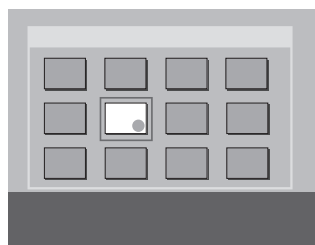
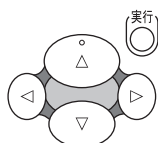
カードの画像をコピー/削除する

SD メモリーカード / マルチメディアカードと PC カードの相互で、画像をコピーしたり削除したりすることができます。

ここで使うボタン

準備

- SD メモリーカードを入れる場合、カードのロックを解除してください。(P88)
- 画像をコピーする場合、両方のカードそう入部にカードを入れてください。
- コピーまたは削除したい画像が入っているカードを入力方法で選んでください。(P24)

1 メニュー画面「基本機能」の「カード」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 「画像」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

3 「コピー」または「削除」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

4 カーソル ◀▶ でコピー / 削除する画像の撮影日を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

5 画像を選んで実行ボタン Ⓐ を押し、1 画面がすべて表示されてから、画面を確認して再度実行ボタン Ⓐ を押す

- 操作を中止したり画像を選びなおす場合は､キャンセルボタン Ⓑ を押してください。
- 続けてコピー/ 削除する場合は､手順 4 を繰り返してください。

お願い/ヒント

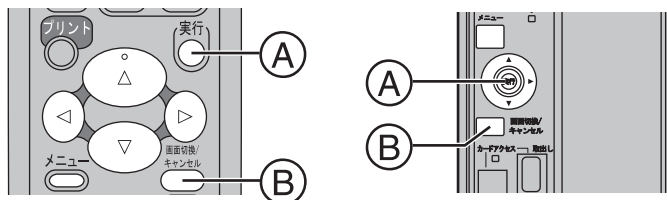
- 一度削除した画像は復帰できません。
- 一度に複数枚の画像を選ぶことはできません。
- 画像とタイトルを同時にコピーしたり削除することはできません。
- コピー中や削除中はカードを抜かないでください。
- ファイルがロック設定されていると､コピーや削除はできません。ロック設定された機器でロックを解除してください。
- 容量がないカードにはコピーできません。[コピーできません] と表示された後､メニュー画面に戻ります。

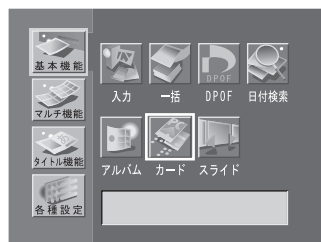
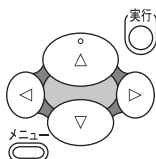
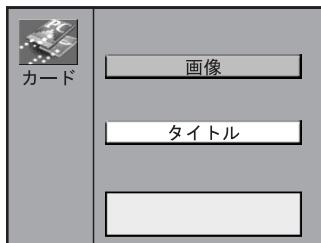
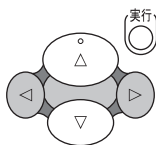
基本機能

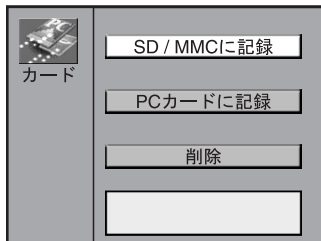
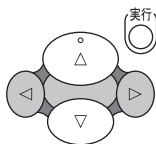
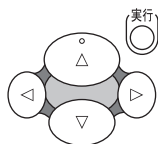
タイトルをカードに記録する

本機はタイトル機能(イラスト、文字、スタンプ)を使ってお好みのタイトルを作成することができます (P60 ～ 66)。作成したタイトルは、カードに記録できます。

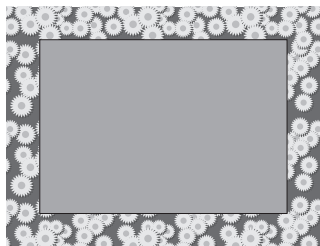
ここで使うボタン

準備

- SD メモリーカードを入れる場合、カードのロックを解除してください。(P88)
- 作成したタイトルを表示させておいてください。(P60 ～ 66)

1 メニュー画面「基本機能」の「カード」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 「タイトル」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

3 「SD / MMC に記録」または「PC カードに記録」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

4 作成日を入れて、実行ボタン Ⓐ を押す
カーソル ▲▼: カーソル移動
カーソル ◀▶: 年月日の変更

5 タイトルを確認し、実行ボタン Ⓐ を押す

実行

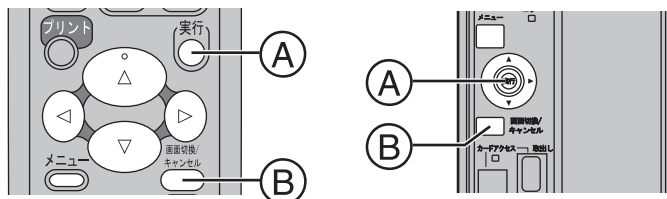
- 操作を中止する場合は、キャンセルボタンⒷを押してください。
- タイトルをカードに記録しているときは、カードを抜かないでください。

お願い/ヒント

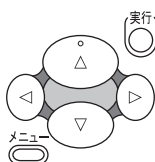
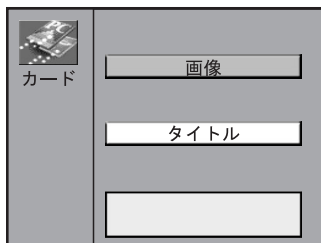
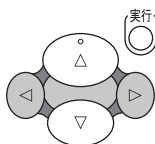
- カードに記録できるのはタイトルのみです。タイトルを組み合わせた画像を記録することはできません。
- カードに記録したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)は本機でプリントできます。(P60～61) 他の機器では使用できません。

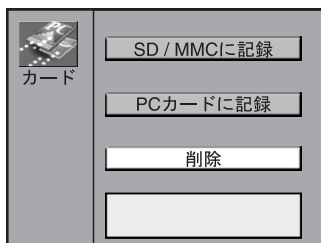
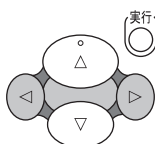
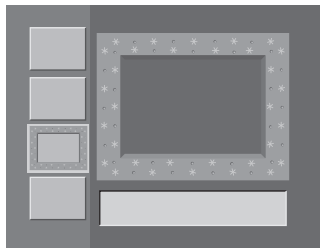
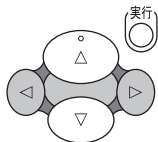
カードからタイトルを削除する

カードに記録したタイトルを削除することができます。

ここで使うボタン

準備

• SD メモリーカードを入れる場合、カードのロックを解除してください。(P88)

1 メニュー画面「基本機能」の「カード」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 「タイトル」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

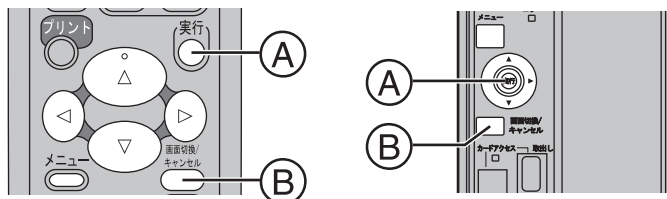
3 「削除」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

4 削除するタイトルを選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- 操作の中止や終了をする場合は、実行ボタン Ⓐ を押す前にキャンセルボタン Ⓑ を押してください。
- カードからタイトルを削除しているときは、カードを抜かないでください。

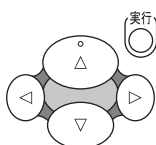
お願い/ヒント

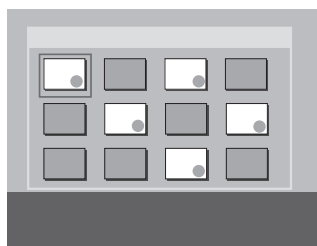
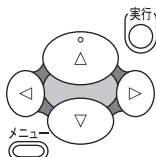
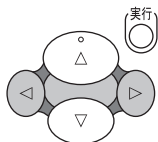
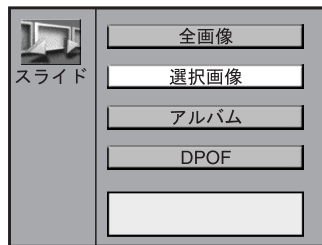
- 一度削除したタイトルは復帰できません。
- 別売のタイトル入りマルチメディアカードに入っているタイトルは、削除できません。
- デジタルビデオカメラでロック設定されたタイトルは削除できません。

スライドショーを見る

カード内の画像を自動的に連続させて見ることができます。

ここで使うボタン

準備

- DPOF 設定された画像を見る場合、DPOF 設定されたカードを入れてください。
- 入力方法を選んでください。(P24)
- カード内のすべての画像または DPOF 設定された画像を見る場合は、手順 2 から始めてください。

1 画像を選び、実行ボタン Ⓐ でマーク（●印）をつける

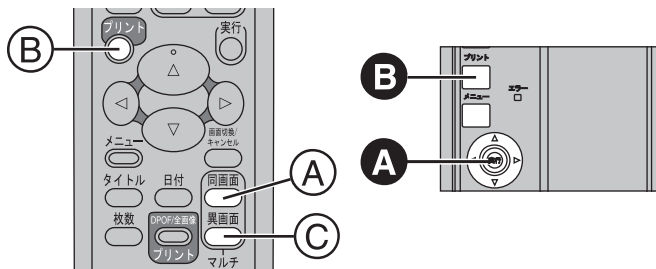
- 選んだ画像の右下に●印（赤）が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン Ⓐ を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。

2 メニュー画面「基本機能」の「スライド」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

3 「全画像」「選択画像」「アルバム」「DPOF」の中から選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- スライドショーをやめる場合は、キャンセルボタン Ⓑ を押してください。

お願い/ヒント

- 画像サイズによっては、画像が表示されるまでに数十秒かかるものもあります。
- スライドショー中はカードを抜かないでください。
- 他機でスライドショーを設定すると、ＤＰＯＦ を選んでも他機で設定した画像が優先されます。他機で設定を解除してください。
- 「アルバム」を選ぶと、アルバム表示で選ばれている日付の画像がすべて表示されます。
- スライドショーはキャンセルボタンを押さない限り、繰り返し再生を行います。
- スライドショー中は、画面右下に「スライドショー」の文字が表示されます。

同じ画像をマルチ画面でプリントする（同画面マルチ）

画面を 2、4、9、16 に分割して、どの画面にも同じ画像を映し出してプリントすることができます。

ここで使うボタン

準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1 画面表示にしてください。(P28)

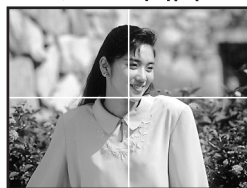
1 同画面マルチボタン Ⓐ を押す

同画面

- 同画面マルチボタンⒶを押すごとに、画面左下に「同画面16 」「同画面9 」「同画面4 」「 同画面2」「1画面」「同画面 16」の順に表示されます。

2 画像を確認し、プリントボタン Ⓑ を押してプリントする

- 右図は「同画面 4」を選んだ場合です。

テレビ画面

実際のプリント

本体側のボタンで操作するときは

1 メニュー画面「マルチ機能」の「同画面」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

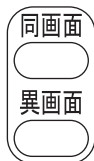
2 「2 画面」「4 画面」「9 画面」「16 画面」の中から選び、実行ボタン Ⓐ を押す

3 画像を確認し、プリントボタン Ⓑ を押してプリントする

お願い/ヒント

- 画像を一度に複数枚選んで、一括プリントすることもできます。(P34)
- 日付プリント「日付をつける」に設定 (P70) すると、同画面の各画像に日付が入ります。ただし、テレビ画面では確認できません。
- 16分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は16に分割されます。インクカセットを抜いても、自動的に 1 画面に戻りません。
- 電源を切ると 1 画面に戻ります。

マルチ画面から 1 画面にもどす

1 画像が表示されているとき（アルバム表示 / 一覧表示 /1 画面表示）、同画面マルチボタン Ⓐ または異画面マルチボタン Ⓒ を押して画面左下に「1 画面」を表示させる

- 同画面マルチボタンⒶまたは異画面マルチボタンⒸを押すごとに、画面左下に16→9→4→2→1の順番に表示されます。

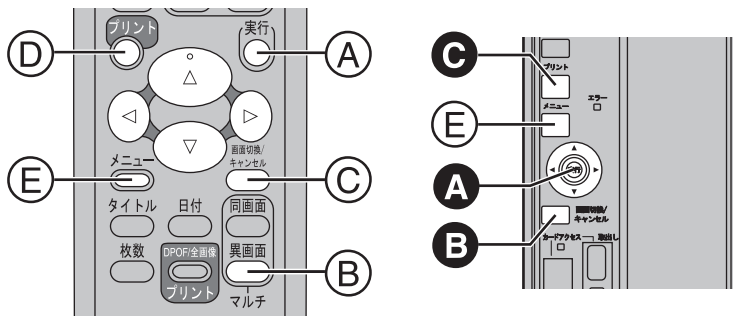
本体側のボタンで操作するときは

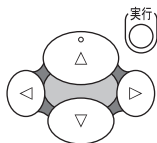
1 メニュー画面「マルチ機能」の「1 画面」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

異なった画像をマルチ画面でプリントする（異画面マルチ）

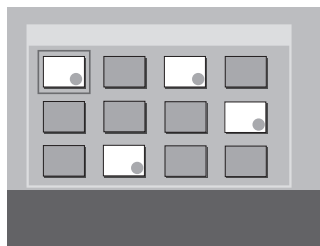
画面を 2、4、9、16 に分割して、異なった画像を各画面に映し出してプリントすることができます。

ここで使うボタン

準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- 画像を一覧表示にしてください。(P30)

1 画像を選び、実行ボタン Ⓐ でマーク（●印）をつける

- この操作を画面数分繰り返します。
- 選んだ画像の右下に●印（赤）が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン Ⓐ を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。

2 異画面マルチボタン Ⓑ を押す

異画面

- 異画面マルチボタンⒷを押すごとに、画面左下に「異画面16 」「異画面9 」「異画面4 」「異画面2」「1画面」「異画面 16 」の順に表示されます。

次のページに続く

3　画面切換ボタン Ⓒ を押して画面を切り換える

画面切換/
キャンセル

- 画像は選んだ順に、左上から配置されます。(2 画面のときは右側から)
- 選びなおした画像は、最後に配置されます。
- 2 画面のとき、画像は横向きに表示されます。

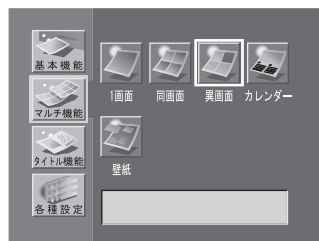
4　画面を確認し、プリントボタン Ⓓ を押してプリントする

- 画像をメモリーした後、カーソル▲を押すごとにメモリーされた画像が 1 コマずつ消去されます。また、カーソル ◀▶ を押すと、メモリーされた画像を切り換えることができます。
- プリントが終わると、マークはクリアされます。

本体側のボタンで操作するときは

1　画像を選び、実行ボタン 🅐 でマーク（●印）をつける

- 手順 1 を画面数分繰り返します。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン 🅐 を押すと●印が消えます。

2　メニュー画面「マルチ機能」の「異画面」を選び、実行ボタン 🅐 を押す

3　「2 画面」「4 画面」「9 画面」「16 画面」の中から選び、実行ボタン 🅐 を押す

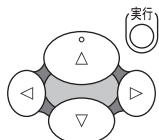
4　画面切換ボタン 🅑 を押して画面を切り換える

5　画像を確認し、プリントボタン 🅒 を押してプリントする

一度にたくさんの画像を選び、複数枚の異画面マルチプリントを一括プリントするときは

1 51 ページ手順 1 で必要な画像をすべて選び、メニューボタン Ⓔ を押してメニュー画面に入る

メニュー

2 メニュー画面で「基本機能」の「一括」を選び、実行ボタン Ⓐ を押してから、「選択画像一括プリント」を選ぶ

●例）画面数「4 画面」を選び、画像を 8 枚選んだ場合は、1 枚目に 1 ～ 4 番目に選んだ画像が、2 枚目に 5 ～ 8 番目に選んだ画像がプリントされます。

3 実行ボタン Ⓐ を押して、プリントする

実行

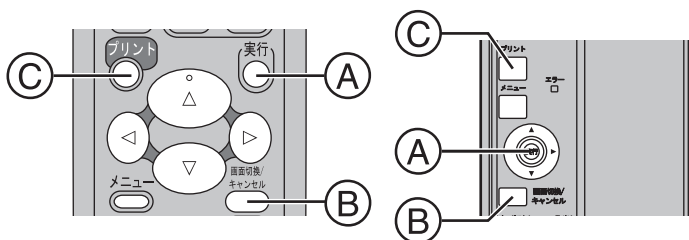
お願い/ヒント

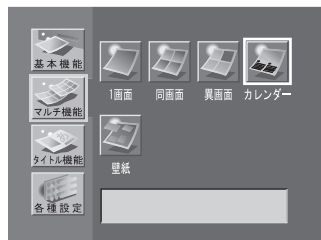
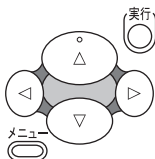
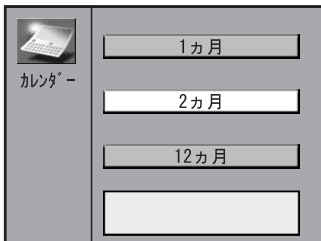
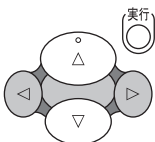
- 2 種類以上のカードの画像を組み合わせて作ることはできません。同じカードに入っている画像を組み合わせて作ってください。
- プリント終了後は選んだ画像が解除されます。
- 画像を選んだ後インクカセットの種類を変えた場合、画像を選びなおしてください。
- 日付プリント「日付をつける」に設定 (P70) すると、異画面の各画像に日付が入ります。ただしテレビ画面では確認できません。
- 16分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は16に分割されます。インクカセットを抜いても、自動的に 1 画面に戻りません。
- 電源を切ると 1 画面に戻ります。
- 縦長の画像は 90 度回転して表示されますが、縦長のままプリントされます。

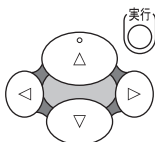
画像が入ったカレンダーを作る

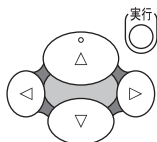
画像を入れて1カ月、2カ月、12カ月のオリジナルカレンダーを作ることができます。また、祝日や特別な日、曜日の色を変えることもできます。

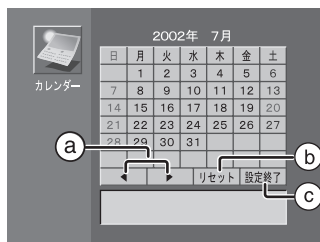
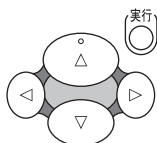
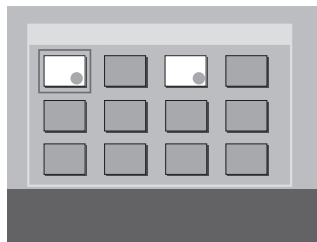
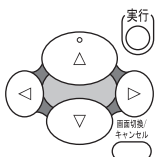
ここで使うボタン

準備

• 入力方法を選んでください。(P24)

1 メニュー画面「マルチ機能」の「カレンダー」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 月数「1 カ月」「2 カ月」「12 カ月」の中から選び、実行ボタン Ⓐ を押す

3 年月を選び、実行ボタン Ⓐ を押す
カーソル ▲▼: カーソル移動
カーソル ◀▶: 年月の変更

カレンダー
◀ 2002年 ▶
7月

• 開始年は 2002 年〜 2040 年の間で指定できます。

4 カーソル ◀▶▲▼ で、色を変えたい日付または曜日を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- 色変えが不要のときは手順５へ進んでください。
- 色を変えたい日付または曜日を選ぶと、黄色に変わります。
- 実行ボタンⒶを押すごとに、黒→赤→青→緑→黒の順に色が変わります。
- 年、月は色の指定ができません。
- 「2 カ月」、「12 カ月」を選んでいて年月を変えたいときは、◀ または ▶ⓐ を選び、実行ボタン Ⓐ を押します。ただし、「1 カ月」タイプの場合、年月を変えることはできません。

5 設定終了 ⓒ を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- 設定終了 ⓒ を選ぶと、黄色に変わります。

6 画面切換ボタン Ⓑ を押して画像を一覧表示させた後、希望する画像を選び、実行ボタン Ⓐ でマーク（●印）を付ける。

- 選んだ画像の右下に●印（赤）が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン Ⓐ を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。
- 「2 カ月」タイプの場合、画像を続けて 2 つ選んでください。最初に選んだ画像は画面左上に、2 つ目に選んだ画像は画面右下に入ります。画像を入れる位置を変えることはできません。

7 画面切換ボタン Ⓑ を押して画面を切り換え、カレンダー画面を表示させる

- マークを付けた画像が表示されます。

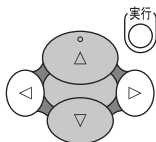
次のページに続く

8 画像を確認し、プリントボタン Ⓒ を押してプリントする

- 「1 カ月」タイプの場合、画像、カレンダーともに横向きに表示されます。
- 「2 カ月」タイプの場合、画像をメモリーした後、カーソル ▲ を押すごとにメモリーされた画像が 1 コマずつ消去されます。

カレンダー画面で画像を選びプリントする場合（「2 カ月」タイプ選択時）

1 手順 5 の後、画面切換ボタン Ⓑ を押して画像を一覧表示させ、再度画面切換ボタン Ⓑ を押す

2 カーソル ◀▶ で 1 つ目の画像（左上）を選んで実行ボタン Ⓐ を押した後、カーソル ◀▶ で 2 つ目の画像を選んで実行ボタン Ⓐ を押す

- 2つ目の画像を選んで画像をメモリーした後、カーソル▲を押すと、メモリーされた画像が消去されます。

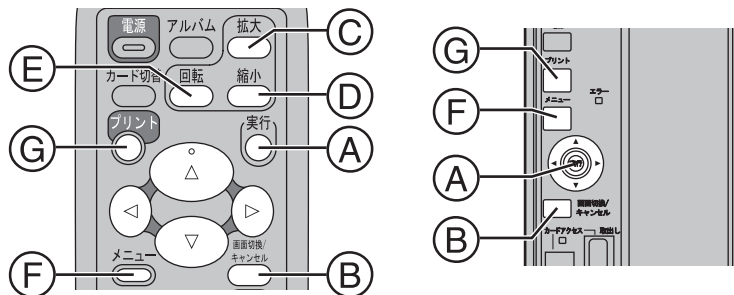
3 画像を確認し、プリントボタン ⓒ を押してプリントする

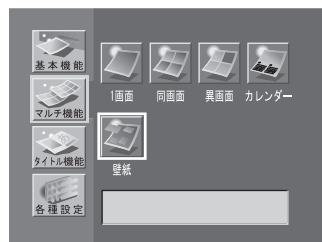
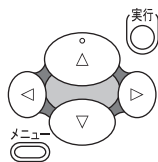
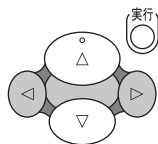
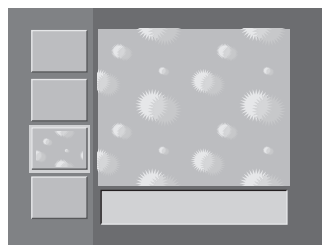
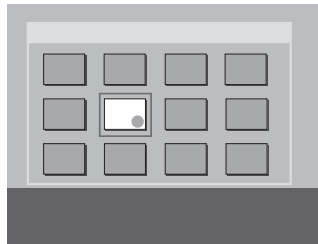
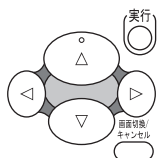
📖 お願い/ヒント

- すべての日付の色をお買い上げ時の設定に戻したいときは、55 ページ手順4でリセット ⓑ を選び、実行ボタンを押してください。
- 色変えをすると、翌年の曜日の色がずれることがあります。曜日の色がずれたときは、お買い上げ時の設定に戻してください。
- 設定した色は、電源を切った後もメモリーされています。
- 法律の改正などで、祝日が変わる場合があります。
- お買い上げ時は、土曜日が青、日曜日と祝日が赤に設定されています。
- 「カレンダー」のときは、「タイトル機能」の「イラスト」「文字」「スタンプ」「表示」の各機能は使えません。ただし「セピア」は使えます。
- テレビ画面上の文字がつぶれる場合がありますが、プリント画像に影響はありません。
- 2 種類以上のカードの画像を組み合わせて作ることはできません。同じカードに入っている画像を組み合わせて作ってください。
- 画像を選んだ後インクカセットの種類を変えた場合、画像を選びなおしてください。
- 16分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は16に分割されます。インクカセットを抜いても、自動的にカレンダーに戻りません。
- 電源を切ると、1 画面に戻ります。
- プリント終了後は選んだ画像が解除されます。
- 縦長の画像をプリントしようとすると、90 度回転して表示され、プリントされます。

壁紙に画像を入れてプリントする(壁紙合成プリント機能)

本機に内蔵されている壁紙に画像を入れてプリントすることができます。

ここで使うボタン

準備
• 入力方法を選んでください。(P24)

1 メニュー画面「マルチ機能」の「壁紙」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 カーソル ▲▼ で好きな壁紙を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

• 壁紙は全部で 12 種類あります。

3 画面切換ボタン Ⓑ を押して画像を一覧表示させた後、希望する画像を選び、実行ボタン Ⓐ を押してマーク（●印）をつける

- 画像を複数枚選択するときは、手順３を繰り返してください。
- 選んだ画像の右下に●印（赤）が表示されます。
- 選択画像を解除する場合、画像を選び、実行ボタン Ⓐ を押すと●印が消えます。
- 別の日付の画像を選んでも、メモリーされている画像は解除されません。

4 画面切換ボタン Ⓑ を押して画面を切り換える

画面切換/
キャンセル

5 カーソル ▲▼◀▶ で画像の位置、拡大ボタン Ⓒ、縮小ボタン Ⓓ で画像の大きさ、回転ボタン Ⓔ で画像の回転方向をそれぞれ決め、実行ボタン Ⓐ を押す (P32)

- 画像を複数枚選択しているときは、この操作を繰り返してください。
- メニューボタン Ⓕ を押すと、カーソル ▲▼◀▶ で画像の拡大や縮小、回転ができます。再度メニューボタン Ⓕ を押すと、手順５に戻ります。実行ボタン Ⓐ を押すと、手順６に進みます。

6 画像を確認し、プリントボタン Ⓖ を押してプリントする

- 画面切換ボタン Ⓑ を押すと、手順５で再度画像を設定する必要があります。

画像が1枚のとき

画像が複数枚選択されたとき

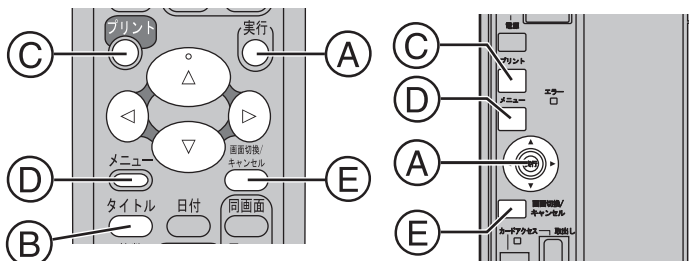
お願い/ヒント

- 画面の端では、画像の拡大や回転ができない場合があります。画像の拡大や回転をしてから画像を移動させてください。
- 複数枚の画像を合成する場合は、手順３を繰り返した後、手順４に進み、手順５を繰り返してください。
- ２枚以上画像を選んだ後、画面切換ボタンを押すと、再度画像を選びなおす必要があります。
- 壁紙合成プリントを作成中にやめたい場合、またはプリント後、壁紙合成プリントを続けて行わない場合は、メニュー画面「マルチ機能」で「壁紙」以外の機能を選んでください。
例）「マルチ機能」の「1 画面」を選ぶ。

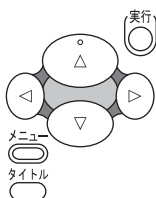
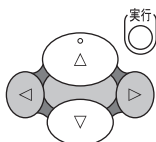
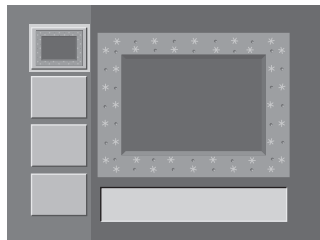
イラストを入れてプリントする

本機に内蔵されているイラストやカード内のイラストを画像に入れてプリントすることができます。

ここで使うボタン

準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1 画面表示にしてください。(P28)

1 メニュー画面「タイトル機能」の「イラスト」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- タイトルボタン Ⓑ を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。

2 希望するイラストを選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- イラストは全部で 8 種類あります。

3 画像を確認し、プリントボタン Ⓒ を押してプリントする

- イラストを選びなおしたいときは、メニューボタン Ⓓ を押して、手順 1 からやり直してください。
- イラストを入れる画像を選びなおしたいときは、画面切換ボタン Ⓔ を押してください。カーソル ◀▶ を押して、画像を選びなおすこともできます。

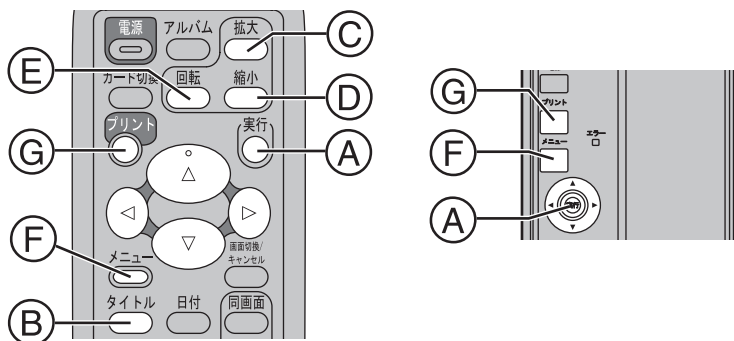
📖 お願い/ヒント

- **作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)は、プリント後も引き続き表示されます。**
- **作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)を一時的に画面に表示させない場合は、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」を選んでください。(P67)**
- **作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)の表示を消したい場合は、「タイトル機能」の「表示」で「クリアする」を選んでください。(P67)**
- カード内にタイトルが記録されている場合、内蔵のイラストの次に表示されます。
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)をカードに記録することができます。(P42)
- 文字やスタンプを入れた画像にイラストを入れると、文字やスタンプが消去されます。

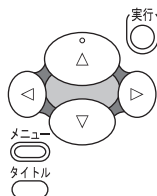
文字を入れてプリントする

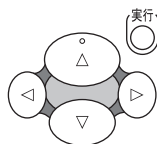
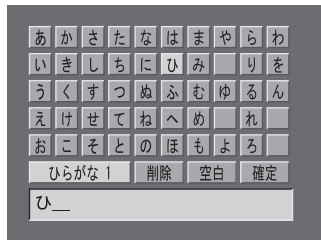
本機に内蔵されている文字(ひらがな･カタカナ･英数字･漢字)を画像に入れてプリントすることができます。

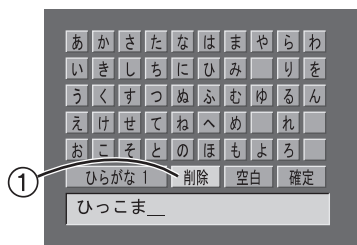
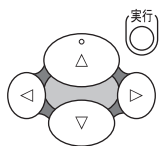
ここで使うボタン

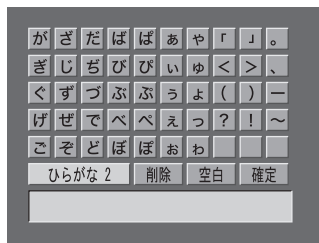
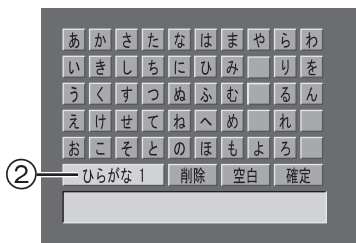
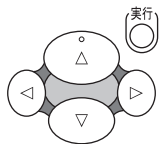
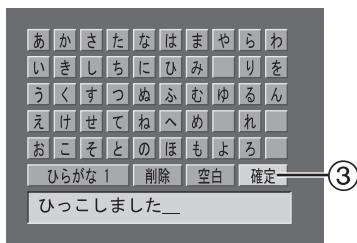
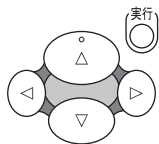
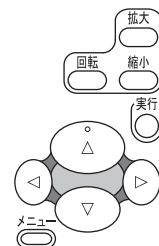
準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び､1 画面表示にしてください。(P28)

1 メニュー画面「タイトル機能」の「文字」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- タイトルボタン Ⓑ を押しても､タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。

2 文字を入力する

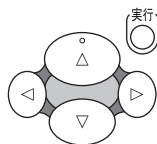
- 1 文字選ぶごとに実行ボタン Ⓐ を押してください。

- 文字を選ぶと黄色に変わります。

A）文字を削除する場合

「削除」① を選び、実行ボタン Ⓐ を押すと 1 文字ずつ消えます。

B) 文字を切り換える場合

「ひらがな 1」② を選び、実行ボタン Ⓐ を押すと「ひらがな 2」「カタカナ 1」「カタカナ 2」「英数字 1」「英数字 2」「漢字 1」「漢字 2」「ひらがな 1」の順に切り換わります。

3 **文字をすべて入力した後に「確定」③ を選んで、実行ボタン Ⓐ を押してください。**

4 **カーソル ▲▼◀▶ で文字の位置、拡大ボタン Ⓒ/ 縮小ボタン Ⓓ で文字の大きさ、回転ボタン Ⓔ で文字の回転方向を決め、実行ボタン Ⓐ を押す**

- メニューボタン Ⓕ を押すと、カーソル ▲▼◀▶ で文字の拡大や縮小、回転ができます。再度メニューボタン Ⓕ を押すと、文字の移動ができます。(本体ではカーソル ▲▼◀▶ でしか操作できません)実行ボタン Ⓐ を押すと、手順 5 に進みます。
- 手順 3 に戻ることはできません。

次のページに続く

タイトル機能

5 カーソル ◀▶ で文字の色、カーソル ▲▼ で文字の縦書き / 横書きを決め、実行ボタン Ⓐ を押す

- 文字の色は、カーソル ▶ を押すごとに、黒→青→緑→シアン→赤→マゼンタ→黄→白→黒の順に切り換わります。
- 手順 4 に戻ることはできません。

6 プリントボタン Ⓖ を押してプリントする

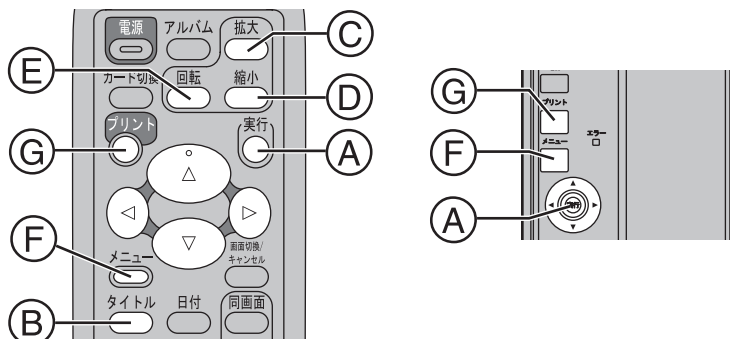
お願い/ヒント

- **電源を切ると入力した文字はすべて消去されます。**
- **操作を決定した後は、文字の位置や大きさ、色などの変更はできません。**
  例)手順 5 で操作を決定した後は、手順 4 に戻れない。
- **作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)は、プリント後も引き続き表示されます。**
- **作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)を一時的に画面に表示させない場合は、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」を選んでください。(P67)**
- **作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)の表示を消したい場合は、「タイトル機能」の「表示」で「クリアする」を選んでください。(P67)**
- 作成したタイトル(イラスト、文字、スタンプ)をカードに記録することができます。(P42)
- テレビ画面上の文字がつぶれる場合がありますが、プリント画像には影響はありません。
- 文字の大きさは、入力した文字数によって制限されます。
- 文字の書体を変えることはできません。
- 文字は 8 行まで入れることができます。
- イラストを入れる場合は、文字を入れる前にイラストを入れてください。文字を入れた後でイラストを入れると、文字が消去されます。
- 画面の端では、文字の拡大や回転ができないことがあります。文字の拡大や回転をしてから、文字を移動させてください。

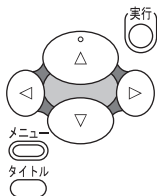
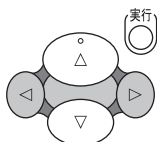
スタンプを入れてプリントする

本機に内蔵されているスタンプを画像に入れてプリントすることができます。

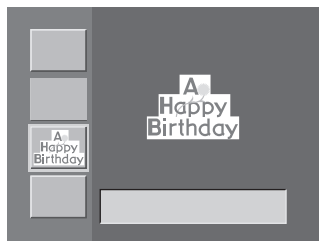
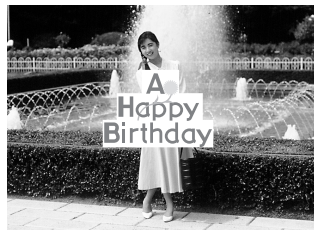
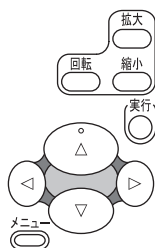
ここで使うボタン

準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1 画面表示にしてください。(P28)

1 メニュー画面「タイトル機能」の「スタンプ」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- タイトルボタン Ⓑ を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。

2 希望するスタンプを選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- スタンプは全部で 48 種類あります。

次のページに続く

タイトル機能

3 カーソル ▲▼◀▶ でスタンプの位置、拡大ボタン Ⓒ/ 縮小ボタン Ⓓ でスタンプの大きさ、回転ボタン Ⓔ でスタンプの回転方向をそれぞれ決め、実行ボタン Ⓐ を押す

- メニューボタン Ⓕ を押すと、カーソル ▲▼◀▶ でスタンプの拡大や縮小、回転ができます。（本体ではカーソル ▲▼◀▶ でしか操作できません）再度メニューボタン Ⓕ を押すと、スタンプの移動ができます。
- スタンプを複数入れるときは、手順３の後、手順１～３を繰り返してください。

4 プリントボタン Ⓖ を押してプリントする

お願い/ヒント

- **作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）は、プリント後も引き続き表示されます。**
- **作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）を一時的に画面に表示させない場合は、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」を選んでください。(P67)**
- **作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）の表示を消したい場合は、「タイトル機能」の「表示」で「クリアする」を選んでください。(P67)**
- 作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）をカードに記録することができます。(P42)
- イラストを入れる場合は、スタンプを入れる前にイラストを入れてください。スタンプを入れた後でイラストを入れると、スタンプが消去されます。
- 画面の端では、スタンプの拡大や回転ができないことがあります。スタンプの拡大や回転をしてから、スタンプを移動させてください。

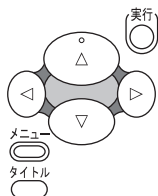
イラスト／文字／スタンプ表示の切り換え（する／しない／クリア）

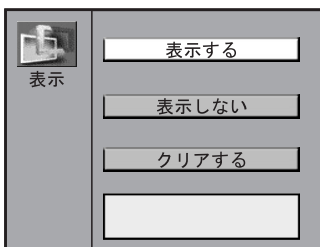
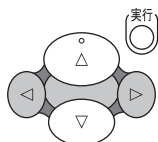
P60 ～ 66 で作ったタイトル(イラスト、文字、スタンプ)の表示(する / しない)を切り換えることができます。また「クリアする」を選べば、表示されているタイトルを解除することができます。表示を切り換えないと、タイトルがメモリーされたままになります。

---

1 **メニュー画面「タイトル機能」の「表示」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す**

- タイトルボタン Ⓑ を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。

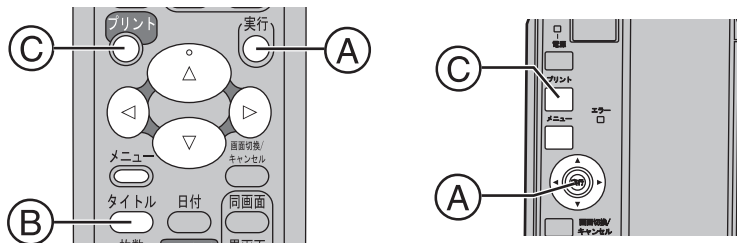
---

2 **「表示する」/「表示しない」/「クリアする」の中から選び、実行ボタン Ⓐ を押す**

表示
表示する
表示しない
クリアする

「表示する」: タイトルを画面に表示させる
「表示しない」: タイトルを一時的に画面に表示させない
「クリアする」: タイトルが解除される

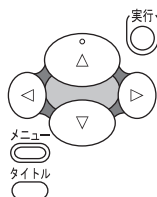
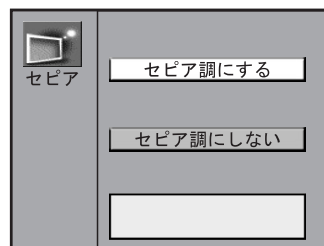
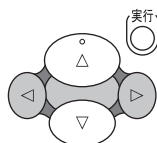
セピア調の色にプリントする

画像をセピア調の色にしてプリントすることができます。

ここで使うボタン

準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1 画面表示にしてください。(P28)

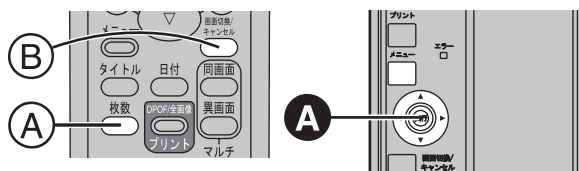
1 メニュー画面「タイトル機能」の「セピア」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- タイトルボタン Ⓑ を押しても、タイトル機能のメニュー内容を表示させることができます。

2 「セピア調にする」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

3 プリントボタン Ⓒ を押してプリントする

📖 お願い/ヒント

- セピア調の色の濃さや色あい、ホワイトバランスの調整はできません。
- タイトル(イラスト、文字、スタンプ)や壁紙はセピア調の色になりません。

プリントの枚数を設定する

ここで使うボタン

1 画像が表示されているとき（アルバム表示 / 一覧表示 /1 画面表示）、枚数ボタン Ⓐ を押す (P26)

- 枚数ボタン Ⓐ を押すごとに枚数が増えていきます。10 枚まで同じ画像を連続プリントできます。
- プリント中に画面の左下に表示される残りの枚数は、プリント中の画像を含めた枚数です。
- 途中でプリントを中止するときは、キャンセルボタン Ⓑ を押してください。

本体側のボタンで操作するときは

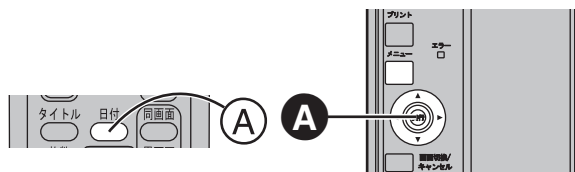
1 メニュー画面「各種設定」の「枚数」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 カーソル ◀▶ で枚数を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- 1 ～ 10 枚まで選べます。

日付プリント

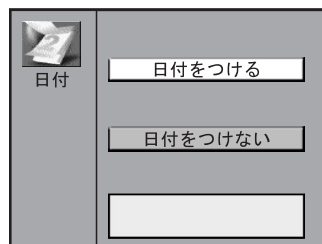
画像を撮影したときの日付を右下部に入れてプリントします。

ここで使うボタン

1 画像が表示されているとき（アルバム表示 / 一覧表示 /1 画面表示）、日付ボタン Ⓐ を押す

- 画面左下の「日付」が緑で表示されているとき、「日付をつける」に設定されています。(P26)

本体側のボタンで操作するときは

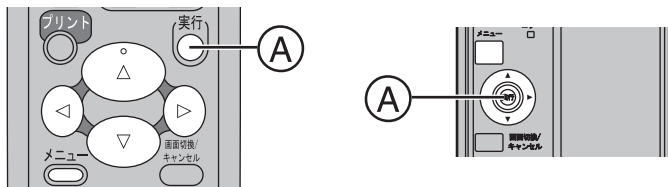
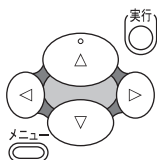
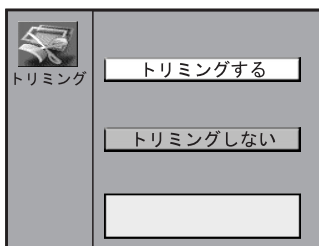
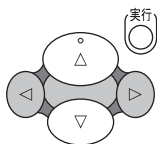
1 メニュー画面「各種設定」の「日付」を選び、実行ボタン A を押す

2 「日付をつける」を選び、実行ボタン A を押す

📖 お願い/ヒント

- 日付はテレビ画面では確認できません。
- パソコンで加工･保存などを行った場合、アルバム表示の撮影日や日付検索で指定した日付とは異なる日付がプリントされることがあります。

トリミングを設定する

印刷領域いっぱいに収まるように、画像の縦または横を削除し、画像を引きのばしてプリントします。

ここで使うボタン

1 メニュー画面「各種設定」の「トリミング」を選び、実行ボタンⒶを押す

2 「トリミングする」を選び、実行ボタンⒶを押す

- 「トリミングしない」を選ぶと、常にすべての画像データが、印刷する用紙の内に収まるようにプリントします。(ふちなしペーパーでも余白ができます)

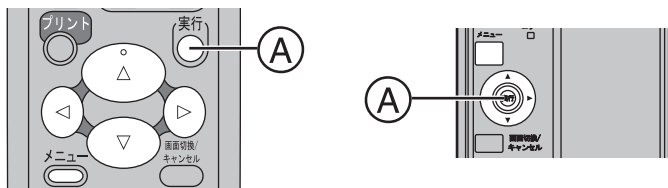
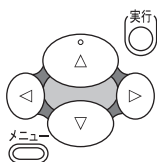
次のページに続く

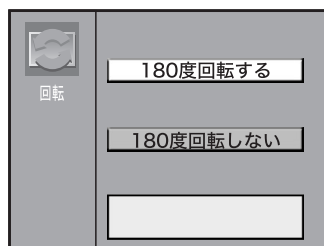
「トリミングする」場合
印刷領域いっぱいに収まるように画像の縦または横を削除し、画像を引きのばしてプリントします。

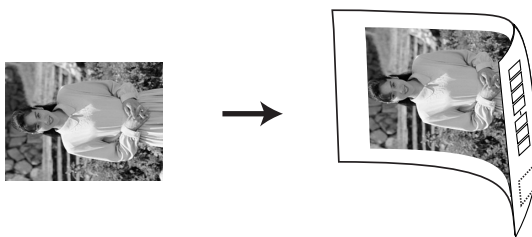
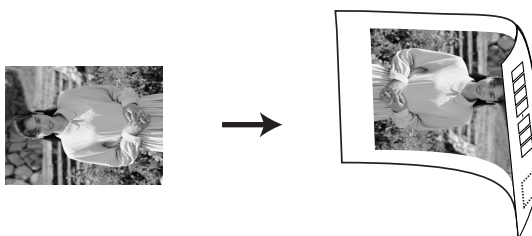
「トリミングしない」場合
常にすべての画像データが印刷する用紙の内に収まるようにプリントします。
- ふちなしペーパーでも余白ができます。

お願い/ヒント
- デジタルビデオカメラの証明写真機能で撮った画像のときは、標準紙、シール紙またはKサイズふちなしペーパーを使い、「トリミングしない」にしてください。

回転印刷(180 度回転)

ここで使うボタン

1 メニュー画面「各種設定」の「回転」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 「180 度回転する」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

- 180度回転印刷は、縦向きの画像をはがきタイプのペーパーにプリントするときに便利です。

次のページに続く

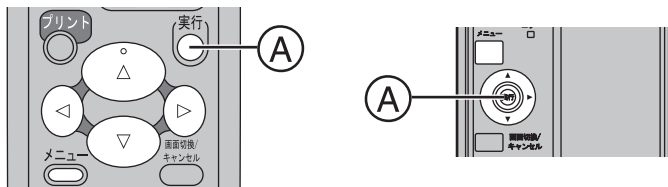
このような縦向きの画像をそのままプリントすると、プリント面とあて名面の向きが逆になります。

このような縦向きの画像を「180 度回転する」に設定してプリントすると、プリント面とあて名面の向きが同じになります。

お願い/ヒント

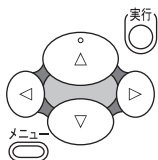
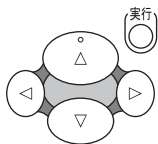
- ミラー反転※ではありません。

※画像が左右反転して、鏡を見ているような画像のこと

プリント画質を調整する

ここで使うボタン

準備

- 入力方法を選んでください。(P24)
- プリントしたい画像を選び、1 画面表示にしてください。(P28)

1 メニュー画面「各種設定」の「画質」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 画質を調整し、実行ボタン Ⓐ を押す

カーソル ▲▼：項目選択
カーソル ◀▶：調整
❶ 色のこさ：お好みの色のこさにする
❷ 色あい：お好みの色あいを調整する
❸ 明るさ：暗い部分を見やすくする
❹ コントラスト：画像の明るさや濃淡を調整する
❺ シャープネス：輪郭をはっきりさせる
❻ ホワイトバランス：[自動] を選んで自然な色合いに調整する

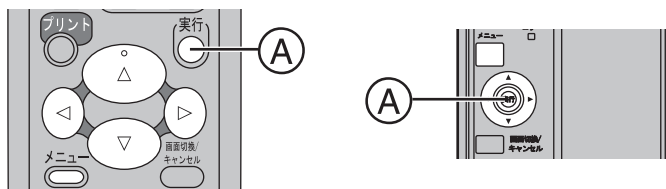
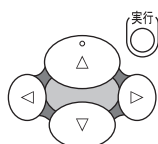
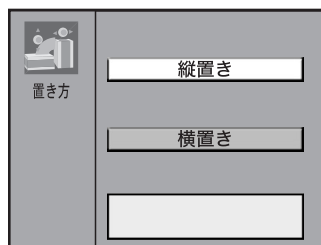
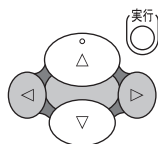
- テレビ画面上の調整はめやすです。

お願い/ヒント

- 一度設定すると、電源を切るまで前の内容を記憶しています。電源を切ると、設定は標準に戻ります。
- テレビ画面の調整は、プリント画質に影響はありません。
- 「シャープネス」、「ホワイトバランス」をそれぞれ調整しても、テレビ画面上では変化しません。
- 画質調整した画像をカードに記録しても、調整しない状態で記録されます。
- 色のこさを「−」にしても、白黒にはなりません。

置き方を設定する

置き方と同じ設定を選ぶと、本体のカーソルボタンを押した方向と同じ方向にメニューが移動します。

ここで使うボタン

1 メニュー画面「各種設定」の「置き方」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

2 「縦置き」または「横置き」を選び、実行ボタン Ⓐ を押す

紙詰まりしたときは

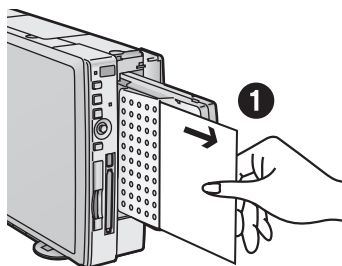
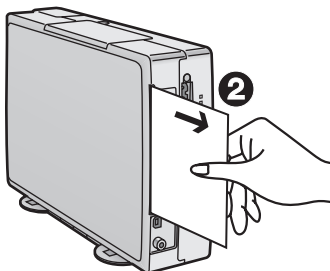
- 画面に「ペーパーがつまりました　ペーパーをとりだして [プリント] を押してください」というエラーメッセージが表示されます。前面 ❶ または後面 ❷ よりペーパーを取り除き、インクカセットを取り出し、本体内にペーパーがないことを確認した後インクカセットを戻します。その後プリントボタンを押してください。エラーメッセージが消え、続けてプリントされます。
- 取り除けないときは一度電源を切り、再び電源を入れて、前面 ❶ または後面 ❷ のいずれかからペーパーを取り除いてください。
- エラーメッセージが表示されていないのにプリント中のペーパーが動かなくなった場合、ペーパーを抜き取らずにしばらくお待ちください。

前面

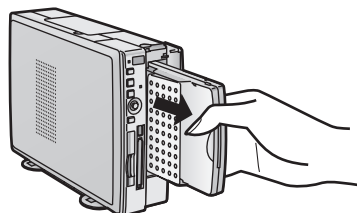
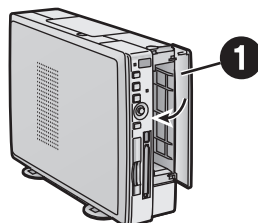
後面

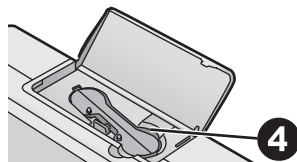
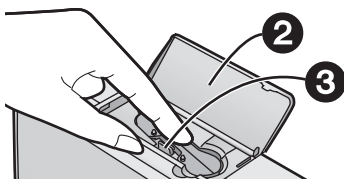
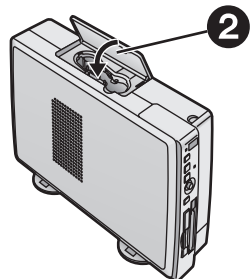
📖 お願い/ヒント

- **紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを 11 枚以上ためないようにしてください。**

各種設定

使用後は

ペーパーカセットを取り出す

1 電源スイッチを切り、ペーパーカセットを取り出す

2 ペーパーカセット扉 ❶ を閉める

インクカセットを取り出す

1 インクカセット扉 ❷ を開き、インクカセット取り出しレバー（緑）❸ を手前に引いて、インクカセットのくぼんだ部分 ❹ をつまみ、まっすぐ持ち上げる

2 インクカセット扉 ❷ を閉める

📖 お願い/ヒント

- カードも取り出してください。
- ペーパーカセット扉やインクカセット扉は、各カセットを出し入れするとき以外、閉めておいてください。
- インクカセットとペーパーは元の袋に戻して、ペーパーは横にして保管してください。

プリンタードライバーのインストール

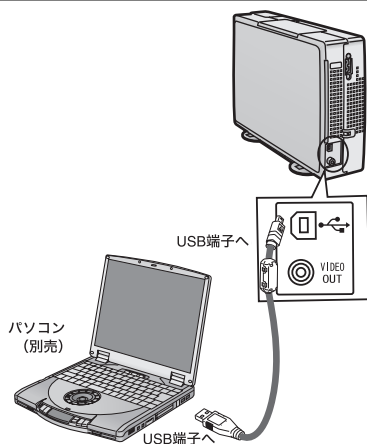
プリンタードライバーをインストールすると、本機がパソコンのプリンターとして使えるようになります。

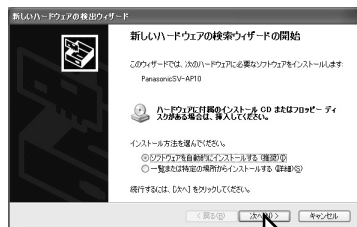
Windows® XP 使用の場合

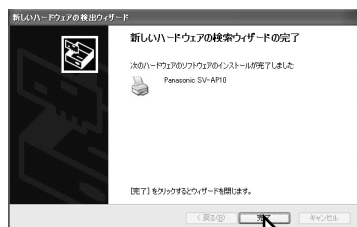
1 パソコンを起動し、CD-ROM（付属）をパソコンの CD-ROM ドライブに入れる

2 本機の電源を入れる

3 パソコンの USB 端子に USB 接続ケーブル（別売）を差し込む

4 本機の USB 接続端子に USB 接続ケーブルのもう一方を差し込む

5 [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

- [ソフトウェアを自動的にインストールする]が選ばれていることを確認してから次に進みます。

6 [新しいハードウェアの検索ウィザードの完了] 画面が表示されたら、[完了] をクリックする

- インストールは完了です。
- 85 ページの「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、83 ページの手順でインストールしてください。

プリンタードライバーのインストール(つづき)

Windows® Me 使用の場合

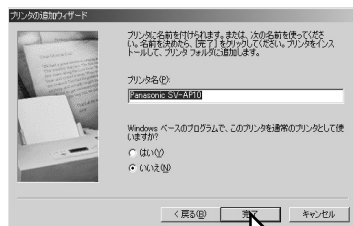
1 79 ページの手順 1 ～ 4 を行う

2 [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

3 プリンタードライバーが検出されたら、[完了] をクリックする

4 再度、[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

5 [プリンタの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[いいえ] を選んで、[完了] をクリックする

- 通常使うプリンターに設定する場合は[はい]をクリックします。

6 [完了] をクリックする

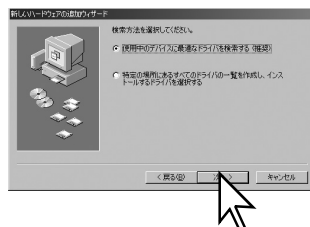
- インストールは完了です。
- 85 ページ「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、83 ページの手順でインストールしてください。

Windows®98SE/2000 使用の場合

1 79 ページの手順 1 ～ 4 を行う

2 [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

3 [次へ] をクリックする

- [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] が選ばれていることを確認します。

4 [検索場所を指定] をチェックして CD-ROM ドライブを選び、CD-ROM ドライブ：¥Win9X-ME と入力する（Windows 2000 のときは CD-ROM ドライブ :¥Win2K-XP と入力する）例えば、CD-ROM ドライブが D ドライブのときは、「D:¥Win9X-ME」と入力する。（Windows 2000 のときは「D:¥Win2K-XP」と入力する) → [次へ] をクリックする

- Windows 2000 ご使用の場合、手順 12 へ進んでください。

5 [次へ] をクリックする

- 検索の確認画面が現れたら、再度[次へ]をクリックします。
- [Windows の CD-ROM を入れてください] というメッセージが表示されたら、Windows の CD-ROM と入れ換えてください。

6 [完了] をクリックする

次のページに続く

プリンタードライバーのインストール(つづき)

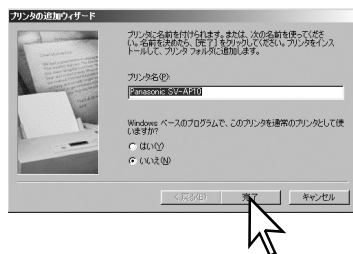
7 再度、[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[キャンセル] をクリックする

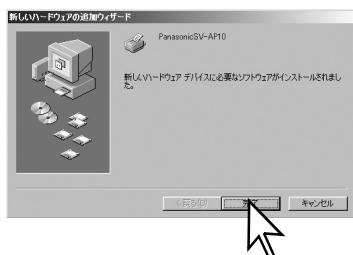
8 パソコンを再起動する

9 再起動後に、再度 [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

10 手順3～5 を繰り返す

11 [プリンタの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[いいえ] を選んで、[完了] をクリックする

- 通常使うプリンターに設定する場合は[はい]をクリックします。

12 [完了] をクリックする

- インストールは完了です。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、83 ページの手順でインストールしてください。

お願い/ヒント

- **パソコンからプリントするときに、用紙の種類を認識できずプリントできない場合があります。詳しくは 93 ページを参照してください。**

[プリンタの追加] からインストール

＜インストール時の注意事項＞
USB 対応のプリンターのご使用にあたり、USB ポートはプラグ アンド プレイで自動認識します。ご使用のパソコンで初めて USB 対応のプリンターをインストールされる場合は、USBポートが設定されていないため、使用ポートの選択部分でＵＳＢポートを選択することができません。2 台目以降、または再インストールされる場合にご使用ください。

＜ Windows2000/XP ご使用の場合の制限事項＞
初めて印刷を実行する前に、プリンタのプロパティで用紙の種類を一度標準紙（デフォルト）から別の用紙に設定してから、再度ご使用の用紙を選んでください。
インストール時は、本機に対応している用紙の種類を認識できず印刷ができません。
設定方法は、93 ページをお読みください。

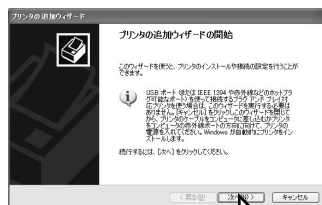
[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されない場合、以下の方法でインストールします。ここでは、Windows XP ご使用の場合について説明します。

1 79 ページ手順 1 ～ 4 を行う

2 [スタート] → [プリンタと FAX] を選ぶ

- ご使用のパソコンによっては [プリンタと FAX] が表示されていない場合があります。その場合は [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選んでください。

3 [プリンタのインストール] をクリックする

4 [プリンタの追加ウィザードの開始] 画面が表示されたら [次へ] をクリックする

5 [ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ] の画面が表示されたら、[このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選んで、[プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックマークをはずし、[次へ] をクリックする

次のページに続く

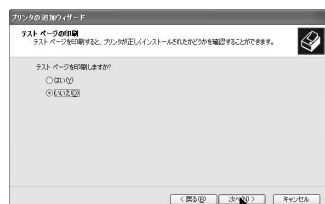
6 [プリンタポートの選択] 画面が表示されたら、[次のポートを使用] を選んで、ドロップダウンリストから本機を接続している USB ポートを選ぶ（例：「USB00X」ポート「USB001」など）
→ [次へ] をクリックする

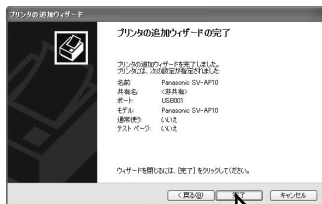
7 [プリンタソフトウェアのインストール] 画面が表示されたら、[ディスク使用] をクリックする

8 [フロッピーディスクからインストール] 画面が表示されたら、本プリンタードライバーのフォルダを指定する（例：CD-ROM ドライブが D ドライブの場合、D:¥Win2K-XP のフォルダ）
→ [OK] をクリックする

9 [Panasonic SV-AP10] が表示されていることを確認した後、[次へ] をクリックする

10 ・[通常使うプリンタに設定する選択] 画面が表示された場合、通常使うプリンタに設定する場合は [はい] を選んで、[次へ] をクリックする
・プリンタを共有する選択画面が表示された場合、プリンタを共有しない場合は [このプリンタを共有しない] を選んで、[次へ] をクリックする

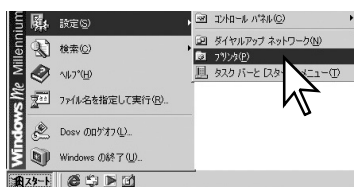
11 テスト印刷を行うかの選択画面が表示されたら、[いいえ] を選んで、[次へ] をクリックする

12 [プリンタの追加ウィザードの完了] 画面が表示されたら、[完了] をクリックする

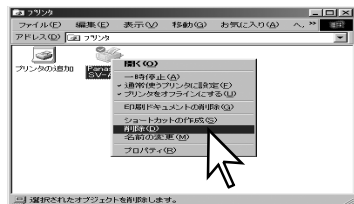
• これでインストールは完了です。

お願い/ヒント

• Windows XP や Windows 2000 をお使いの場合、ユーザー名を [Administrator(コンピュータの管理者)](もしくはこれと同等の権限を持つユーザー名)にしてログオンしてからインストールしてください。
• 本機をパソコンのプリンターとして使うときは、カードを抜いておいてください。

プリンタードライバーのアンインストール

アンインストール前に USB 接続ケーブルを抜いておいてください。

1 [スタート] → [設定] → [プリンタ] を選ぶ

2 [Panasonic SV-AP10] を右クリックして、[削除] を選ぶ

• プリンタードライバーがアンインストールされます。

使用上のお願い

正しく、きれいにプリントしていただくため、次の事項をお守りください。お守りいただかないと、きれいにプリントできないだけでなく、誤作動や故障、紙詰まりの原因となります。

プリントセット

- プリントセットは AP マークの付いたものをお使いください。
- インクカセットとペーパーは、同一箱内のものを使ってください。インクカセット 1 個で、プリントセットに入っているペーパーの枚数分プリントできます。
- インクカセットやペーパーを高温、多湿、直射日光の当たるところに置かないでください。プリント画質が劣化します。また使用できなくなることがあります。
- インクシートやペーパーは引っ張ったりしないでください。また指紋やほこりなどを付けたり、水などでぬらさないでください。
- 最後まで使ったインクカセットやプリントされたペーパーを再使用しないでください。
- プリントセットはすぐに開封せずに、周囲の温度になじませてから使ってください。特に低温で保管していた場合は、温度差によりつゆつきが起こります。
- プリントセットについて、万一、当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同数の新しいプリントセットとお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

インクカセット

- インクカセットにはってあるラベルをはがさないでください。
- インクカセットを入れる前にインクシートのたるみをなくしてください。たるみを取るときは、必ず矢印のついた方の穴を指で押しながら矢印方向に回してください。
- インクカセットは方向を合わせ、しっかりと奥まで入れてください。
- 画像を選んだ後インクカセットの種類を変えた場合、画像を選びなおしてください。
- 使い切ったインクカセットを入れると、しばらく操作ができなくなる場合があります。（約 15 秒ほどで操作ができるようになります）

ペーパー／ペーパーカセット

- ペーパーは折ったり曲げたりしないで、平らにしてよくほぐし、プリント面（何も印刷していない光沢のある方）が上から見えるようにしてペーパーカセットに入れてください。
- ペーパーをペーパーカセットに入れすぎないように気を付けてください。標準紙は 25 枚まで、その他のペーパーは 36 枚までです。
- ペーパーのプリント面（白紙の面）をよごさないでください。
- ペーパーの裏面に他のプリンターで印刷する場合、プリンターによってはインクが乾きにくいものがあります。
- ほこりや湿気はペーパーをいためます。使い残したペーパーは、ペーパーカセットから取り出し、元の袋に戻して横にして保管してください。

プリント前・プリント中・プリント後

- プリント前にペーパーに文字などを書き込まないでください。
- プリント中にインクカセットやペーパーカセットを無理に引き出したり、振動を加えたり、ペーパーを補充したりしないでください。
- プリント中にペーパーカセットを抜くと、プリント受け部でペーパーが詰まり、引っ張っても抜けません。ペーパーカセットを入れると排出されます。
- 本機のプリント動作中は、複数枚プリントを中止するときの画面切換 / キャンセルボタン以外は働きません。
- プリント中、少し音がしますが故障ではありません。
- 2 枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
- プリント中、インクやペーパーがなくなり入れ換えたとき、再度プリントボタンを押す必要はありません。
- ペーパーが曲がっていたりそったりしていると、プリント済みのペーパーがプリント受け部(ペーパーカセットの上)から落ちる場合がありますので気をつけてください。
- 紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを 11 枚以上ためないようにしてください。

K サイズ・L サイズふちなしペーパーを使用する場合

- ふちなしプリントするときは、「トリミングする」にしてください。(P71)「トリミングしない」の場合、上下左右に余白ができます。
- ふちなしペーパーでプリントすると、画像の上下左右が切れます。

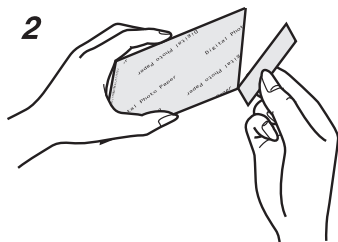
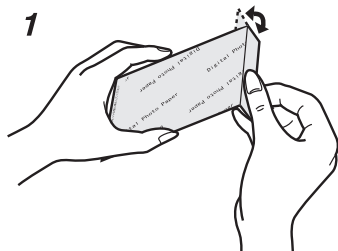
プリント後のふちなしペーパーのカットのしかた

1 ミシン目で折り、反対にも折り返す

2 ミシン目にそって切り取る

- ミシン目はふちなしペーパーの両端に入っています。両方とも切り取ってください。

1

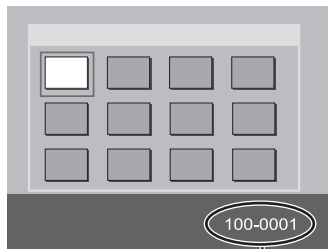
2

使用上のお願い(つづき)

プリント済みの作品について

プリントした作品を美しく保っていただくために、次の事項をお守りください。お守りいただかないと、画質の劣化、損傷につながります。

- プリント面にセロハンテープなどをはったり、他のものをふれさせないでください。特にビニール製のデスクマット、名札ケース、プラスチック製の消しゴムはふれさせないでください。
- プリント面を指でさわらないでください。
- プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させないでください。変色や色落ちにつながります。
- プリント面どうしを密着させたまま放置しないでください。色移りにつながります。また他の紙などに重なった状態で長時間圧力が加わると、色移りします。
- プリント画像を高温、多湿のところに置かないでください。長時間放置すると、画質の劣化につながります。また、直射日光に当てないでください。
- プリント画像をアルバムに入れる場合は、収納部がナイロン系のものを選んでください。その他の材質の場合は、色移りや変色につながります。(ポリプロピレン、セロファンは可能です)

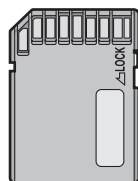
カードについて

- カードの画像の表示が正常でないときは、電源を切ってカードを取り出し、入れ直してください。
- カードに記録したタイトルは、デジタルビデオカメラなどで表示されないものもあります。
- 本機は電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格DCF(Design rule for Camera File system)に準拠しています。
- 画像を一覧表示させたときに、DCF規格に準拠した画像を選択すると、その画像のフォルダー名とファイル名が表示されます。

フォルダー/ファイル名

Exif Print について

- 本機は電子情報技術産業協会 (JEITA) にて制定された画像記録形式 Exif2.2(Exif Print) に対応しています。(画像に付加されたデジタルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます)

SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチについて

- SD メモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。スイッチを「LOCK」側にしておくと、カードへの書き込みやデータの消去はできなくなります。戻すと、可能になります。

矢印の方向へずらす

本機にメモリーされる設定について

以下の内容は、一度本機で設定すると、電源ボタンを押して切っても、変更を行うまでその内容がメモリーされています。(電源ボタンを押さずに電源コードを抜くと、メモリーされません)(P75)

- 基本機能「入力」
- 基本機能「日付検索」の検索開始年月・検索終了年月
- 基本機能「カード」内のタイトル作成日
- マルチ機能「同画面」「異画面」の画面分割数
- マルチ機能「カレンダー」の色設定
- マルチ機能「カレンダー」の開始年月
- 各種設定「日付プリント」
- 各種設定「トリミング」
- 各種設定「回転」
- 各種設定「置き方」

本機の取り扱いについて

- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使っているときは、本機にかからないようにしてください。かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。
- 長時間使わないときは節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。(電源ボタンで電源を切った状態(スタンバイ)でも約 2W の電力を消費しています)機能に支障をきたす場合がありますので、半年に 1 回ぐらいは本機の電源を入れ、動作させてください。
- 引っ越しなどで本機を輸送するときはお買い上げいただいたときのパッキングケースに入れてください。ケースがない場合は、傷が付かないように毛布などで包んでください。(ペーパーカセットとインクカセットは、取り出し、ふたを閉めておいてください)

設置について

- 磁気や電磁波が発生するところ(携帯電話や電子レンジ、テレビ、ゲーム機など)からはできるだけ離れてお使いください。電磁波などにより、お互いに影響をおよぼし、テレビの画像やプリント画像が乱れたり、カードのデータが損なわれる場合があります。
- スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、画像がゆがんだりします。また、テレビやゲーム機などから出る電磁波により、お互いに影響をおよぼし、テレビの画像やプリント画像が乱れる場合があります。

お手入れについて

- ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。外装ケースには、プラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。お手入れは、やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。よごれがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)に布をひたし、よくしぼってよごれをふき、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 通風孔にほこりがたまったときは、インクカセットを取り出した後、通風孔のほこりを掃除機で取り除いてください。通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。

内部温度について

- 周囲の温度環境により異なりますが、プリント動作中に本機が一定温度以上になるとテレビ画面には「温度が下がるまでお待ち下さい」というエラーメッセージが表示されます。この場合、自動的にプリント動作が休止しますが、故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。(長くても 4 〜 5 分です)温度が下がると自動的にプリントが再開されます。以下の場合は、プリント動作が一時休止となるため、プリント時間が通常より長くかかります。

1 連続してプリントするとき
2 周囲の温度が高いとき
3 通風孔などがふさがれ、本機内部の温度が上がりやすくなっているとき

- なお、1〜3が重なると、時間がより長くかかりますので、本機の設置はできるだけ風通しのよいところを選んでください。

つゆつきについて

- 夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「つゆつき」といいます。つゆつきが起こる条件は本機やプリントセットを温度や湿度差の大きいところに移動させたときに起こります。

1 湿気が立ちこめるなど、湿度の高いところ
2 冷房されているところから、急に温度・湿度の高いところに移動したとき
3 暖房した直後の部屋

などです。つゆつきが起こったときは、電源を入れて約 2 時間お待ちください。つゆつきでペーパーやローラーが乾燥していないときはプリント面がよごれることがあります。

その他

■ホームフォトプリンターの機能について

1: 色合いがよくないときは
1: メニュー画面「各種設定」の「画質」を選ぶと、色などの調整ができます。

2: マルチ画面の1画面ずつにタイトルは入りますか
2: 異画面マルチでは入りません。同画面マルチでは入りますが、1コマごとに別々のタイトルを入れることはできません

3: ふちなしペーパーでプリントするとなぜ画像が切れるのですか
3: ふちなしペーパーのサイズは、K、Lサイズの写真に合わせて用紙の縦横比を1：$\sqrt{2}$にしています。デジタルビデオカメラなどの縦横比は約3：4になっているので、ふちなしペーパーでプリントすると上下がカットされます。

■ホームフォトプリンター全般について

4: 海外で使用したいのですが
4: 電源電圧、放送方式が日本と異なりますので使用できません。

5: 熱昇華転写記録方式とは何ですか
5: プリント方法の一つで、昇華型は画質に優れています。他に直接感熱記録方式などがあります。

6: 256階調とは何ですか
6: 白から3原色で構成される最も濃い色まで256段階表現できるという意味です。3色をそれぞれ256段階表現できるので、合計256 × 256 × 256色（約1678万色：フルカラー）となります。

7: インクカセット、ペーパーの原理はどうなっているのですか
7: インクはシアン（青）、マゼンタ（赤）、イエロー（黄）の3色一組です。ペーパーはインクの付きがよくなる特殊層を持っています。

8: 扱える最大画像ファイル数はいくつですか
8: 20000ファイルです。

9: カードについては、どれくらいの画素数の画像まで本機で対応できますか
9: 約2500万（6144 × 4096)画素の画像までです。

10: プリントしたものをどのように保管すればよいのですか
10: アルバムに入れることをおすすめします。その場合、収納部がナイロンやポリプロピレン、セロファンのものをご使用ください。他の材質のものを使用すると色移りや変色することがあります。

■ペーパー / インクカセットについて

11: ペーパー、インクカセットの開封後、どのように保管すればよいのですか

11: ペーパーやインクカセットは直射日光の当たるところ、高温多湿のところに置かないでください。元の袋に入れ、横にして保管してください。また、開封後はできるだけすみやかに使用してください。

12: どんなペーパー（用紙）にプリントできますか

12: 本機は標準紙、シール紙（16 分割シール紙を含む）、ふちなしペーパーが使用できます。その他の用紙は紙詰まりなど故障の原因となりますので使用しないでください。専用のプリントセットを使用してください。

13: 連続してプリントできますか

13: メニューでプリント枚数を設定すれば、10 枚まで連続プリントできます。ただし、紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを 11 枚以上ためないようにしてください。

14: インクカセット一個でどれくらいプリントできますか

14: インクカセットと同一プリントセット内の枚数分プリントできます。プリントセット（VW-APA50）は 50 枚用ですので 50 枚プリントできます。インクカセットは巻き戻しても再使用できません。

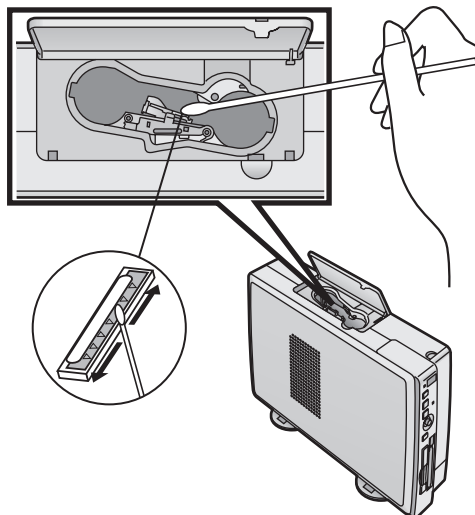
15: どのようなインクカセットやペーパーが使用できますか

15: AP マークの付いたプリントセットを使用してください。

■サーマルヘッドのよごれについて

プリント画像に横すじが入ってきれいにプリントできないときは、インクカセットそう入部の中のサーマルヘッド（下図の丸で囲んだ部分）がよごれている場合があります。そのときは、サーマルヘッドを市販の綿棒（長さ約 15 cm）で奥まできれいに掃除してください。

- 電源コードを抜いてからサーマルヘッドの掃除をしてください。
- けがをするおそれがありますので、インクカセットそう入口に指を入れないでください。

その他

故障かな？

■修理を依頼される前に、以下の例で症状を確かめてください。

まず、以下の処置をしてください。なおらない場合は電源ボタンを押して電源を切り、電源コードを抜き差ししてください。それでもなおらない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。

1:　本体のカーソルボタンを押した方向と同じ方向にメニューが移動しない
1:　「置き方」を正しく設定してください。

2:　電源が入らない
2:　電源プラグをコンセントに接続していない。

3:　画像が表示されない
3-1: カードが正しく入っていない。
3-2: 本機に合わないフォーマットのカードを使っている。→本機ではプリントできません。

4:　プリントできない
4-1: インクカセットが正しい向きで、奥まで入っていない。
4-2: インクシートがたるんでいる→たるみを取る。
4-3: ペーパーカセットが正しい向きで、奥まで入っていない。
4-4: ペーパーの表と裏が逆に入っている。
4-5: 本体内部が熱くなっている。→しばらく待つ。

5:　きれいにプリントできない
5-1: 指定のペーパーを使っていない。
5-2: ペーパーを正しく入れていない。
5-3: サーマルヘッドがよごれている。
5-4: つゆつきが起こっている。→しばらく待つ。

6:　プリント画像の色がおかしい
6:　プリント画像を正しく調整していない。

7:　プリント画像が乱れる
7-1: テレビやゲーム機など、電磁波を出している機器が近くに置いてある。→機器からできるだけ離す。
7-2: スピーカーや大型モーターなど、強い磁気を出している機器が近くに置いてある。→機器からできるだけ離す。

8:　ボタンを押しても動かない
8-1: 本体内部が熱くなっている。→しばらく待つ。
8-2: プリントしている。→終了するまで待つ。
8-3: インク切れのインクが設置されている→しばらく待つ。

9:　紙詰まりを起こしたり、給紙しない
9-1: ペーパーカセットにペーパーを 36 枚（標準紙は 25 枚まで）を超えて入れている。
→ペーパーを減らして再度プリントしてください。
9-2: ペーパーがそったりしている。
→ペーパーを減らして再度プリントしてください。

10:　メニュー画面が表示されない
10:　プリントしている。→終了するまで待つ。

11:　画像が表示されるまでに時間がかかる
11:　カードに記録されている画像方式や容量によっては、数十秒かかるものがあります。
→故障ではありません。

12:　初期画面が表示されるまでの時間が長くなる
12:　カードにたくさんの画像が記録されている場合、表示されるまで時間がかかることがあります。→故障ではありません。

13:「各種設定」の「枚数」で設定した枚数と違う
13:　DPOF プリントしようとしている。
→ DPOF 設定された枚数しかプリントされません。

14:　カードの画像をコピーできない
14-1:カードに画像が入っていない。
14-2:入力方法を正しく選んでいない。
14-3:カードが書き込み禁止になっている。

15:　カードの画像を削除できない
15-1:カードに画像が入っていない。
15-2:入力方法を正しく選んでいない。
15-3:画像がカメラやパソコンで消去禁止に設定されている。→カメラ、パソコン側で消去禁止を解除してから消去する。

16:　リモコンが効かない
16-1:電池が消耗している。→新しい電池と交換する。
16-2:本体のリモコン受信部に向けて操作していない。
16-3:リモコンと本体の間に障害物などがある。

17: プリント時間が長くなる

17: 2枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。仕様 (P96) の記録時間は25 ℃で1枚目をプリントしたときの時間です。

18: パソコンからプリントするときに、用紙の種類を認識できずプリントできない

18: プリントする前に、プリンターのプロパティーで用紙の種類を一旦標準紙（デフォルト）にした後、別の用紙（例えばL版ふちなし用紙 (AP)）に設定してからご使用の用紙を選択してください。

設定方法

Windows XP の場合

「スタート」→「プリンタと FAX」を選ぶ。

ご使用のパソコンによっては「プリンタと FAX」が表示されていない場合があります。その場合は「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」を選んでください。

表示されている「Panasonic SV-AP10 」のプロパティを開き「全般」→「印刷設定」のボタンをクリックし「印刷設定」ダイアログが起動したら「詳細設定」ボタンをクリックし「詳細オプション」ダイアログが起動したら「用紙サイズ」で設定します。

Windows 2000 の場合

「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選択し、表示されている「Panasonic SV-AP10」のプロパティを開き「全般」→「印刷設定」のボタンをクリックし「印刷設定」ダイアログが起動したら「詳細設定」ボタンをクリックし「詳細オプション」ダイアログが起動したら「用紙サイズ」で設定します。

19: 「スプール」の印刷ジョブに印刷データが残る（プリンターを接続せずにプリント開始の操作を実行した場合）
印刷ジョブのデータがプリントされる（プリンターを接続してプリント開始の操作を実行した場合）

19: 不要な場合は、印刷ジョブのデータを削除してください。

印刷ジョブデータの削除方法

Windows XP の場合

「スタート」→「プリンタと ＦＡＸ」を選択する。

ご使用のパソコンによっては「プリンタと FAX」が表示されていない場合があります。その場合は「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」を選んでください。

本プリンターアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウのメニューバーの「プリンタ」から「すべてのドキュメントの取り消し」を実行してください。

Windows 2000 の場合

「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選び、本プリンターアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウのメニューバーの「プリンタ」から「すべてのドキュメントの取り消し」を実行してください。

Windows 98SE / Me の場合

「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選び、本プリンターアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウのメニューバーの「プリンタ」から「印刷ドキュメントの削除」を実行してください。

20: 印刷範囲内に画像が収まるが余白ができる

20: 一般のプリンター同様、画像の縦横比と印刷の縦横比が異なる場合は、用紙の縦方向もしくは横方向に余白ができる場合があります。

21: 画像の端が切れて印刷される

21: 画像を拡大できるアプリケーションを使用して本機の印刷範囲より拡大した場合、画像が切れて印刷される場合があります。

故障かな？（つづき）

エラー表示などについて

●**カードに画像がないのでこの機能は使用できません**
→画像入りのカードを入れてください。

●**カードが使用できないのでこの機能は使用できません**
→使用できないカードを使っています。本機に対応のカードを使ってください。(P19)

●**このイラストは表示できません**
→イラストデータが壊れているか、対応していません。

●**書込み禁止のカードなのでこの機能は使用できません**
→カードが書き込み禁止になっています。書き込み禁止の解除については、各カードの取扱説明書をご覧ください。(P88)

●**カードがないのでこの機能は使用できません**
→カードを入れてください。(P19)

●**書き込み禁止のカードなので削除できません**
→カードが書き込み禁止になっています。書き込み禁止の解除については、各カードの取扱説明書をご覧ください。(P88)

●**ペーパーカセットをセットして下さい**
→ペーパーカセットを入れてください。(P20)

●**インクカセットがありません**
→インクカセットを入れてください。(P22)

●**ペーパーがちがいます**
ペーパーがつまりました
→詰まったペーパーを取り除き、指定のペーパーを入れてください。(P18,91)

●**ペーパーがつまりました**
→詰まったペーパーを取り除いてください (P77)

●**ペーパーカセットがありません**
→ペーパーカセットを入れてください。(P20)

●**インクカセットがちがいます**
→指定のインクカセットを入れてください。(P18,91)

●**インクがなくなりました**
→新しいインクカセットを入れてください。

●**ペーパーがちがいます**
正しくセットして下さい
→指定のペーパーを入れてください。(P18,91)

●**ペーパーをセットして下さい**
→ペーパーカセットにペーパーを入れてください。(P20)

●**温度が下がるまでお待ち下さい**
→そのままお待ちください。

●**お待ち下さい**
→そのままお待ちください。

●**カードは使用できません**
→ FAT32 でフォーマットされたカードは使用できない可能性があります。
デジタルカメラなどでフォーマットしたカードをご使用ください。

●**削除できません**
→カード内のファイルが誤消去防止になっているか、ファイルが壊れています。本機では削除できません。

●**コピーできません**
→カードに画像が入ってないか、カードが書き込み禁止になっています。書き込み禁止の解除については、各カードの取扱説明書をご覧ください。(P88)

●**記録できません**
→使用できないカードを使っています。本機に対応のカードを使ってください。(P19)

●**カードに容量がありません**
→カードがいっぱいになっています。不要な画像を消去するか、別のカードを使ってください。

●**しばらくお待ち下さい**
→そのままお待ちください。

●**DCF ファイルではありません**
→ 88 ページ「カードについて」参照

●画像を合成してからプリントしてください
→画面切換ボタンを押して画像を合成してください。(P58)

●ペーパーがちがいます　後ろからペーパーをとりだして正しくセットして下さい
→詰まったペーパーを取り除き、指定のペーパーを入れてください。(P18,91)

●後ろからペーパーをとりだして[プリント]を押して下さい
→詰まったペーパーを取り除き、インクカセットを出し入れしてプリントボタンを押してください。

●アルバムではないのでこの機能は使用できません
→アルバム表示で使用してください。(P31)

●F00などのエラーが表示されたときはお買い上げの販売店にご相談ください。

プリンタードライバーのエラー表示について

●プリンターの温度が下がるまでお待ちください。
→そのままお待ちください。

●ペーパーをセットしてください。
→ペーパーカセットにペーパーを入れて、本体にペーパーカセットを入れてください。(P20)

●インクがありません。
→新しいインクカセットを入れてください。

●ペーパーがつまりました。
→詰まったペーパーを取り除き、インクカセットを出し入れしてください。

●ハードウェアエラーが発生しました。印刷を中止してください。
→お買い上げの販売店にご相談ください。

●対応プリンタではありません。印刷を中止してください。
→ドライバーを再インストールしてください。(P79 ～ 85)

●エラーが発生しました。一旦プリンタの電源を切り再度電源を入れた後ジョブを再起動するか、印刷を中止してください。
→一旦プリンタの電源を切って再度電源を入れた後、ジョブを再起動するか、印刷を中止してください。

●通信エラーが発生しました。接続を確認しジョブを再起動するか、印刷を中止してください。
→一旦プリンタの電源を切って再度電源を入れるか、USB 接続ケーブルを抜いて再度接続しなおしてください。その後ジョブを再起動するか、印刷を中止してください。

●インクカセットが設定されているものと違います。
→プリントしたい種類のインク用紙がセットされていることを確認し、ジョブを再起動してください。

●ペーパーが違います。正しくセットしてください。
→詰まったペーパーを取り除き、指定のペーパーを入れてください。(P18,91)

仕様

電源	AC100 V ± 10%　50/60 Hz
消費電力	印刷時:約 74 W 電源 ON 時:約 5W 電源 OFF 時 (スタンバイ時):約 2 W

記録方式	熱昇華転写記録方式	
記録時間	標準紙:	約 85 秒 /1 枚
	シール紙:	約 115 秒 /1 枚
	16 分割シール紙:	約 115 秒 /1 枚
	K サイズふちなし:	約 130 秒 /1 枚
	L サイズふちなし:	約 115 秒 /1 枚
画像メモリー	8 ビット、1 フレーム(カタログ:フレームメモリ、256 階調処理)	
記録媒体		
インクシート	カセット方式(専用)、3 色面順次記録(イエロー、マゼンタ、シアン) 標準紙(イエロー、マゼンタ、シアン)、16 分割シール紙、K サイズ、L サイズ、シール紙(イエロー、マゼンタ、シアン、オーバーコート)	
記録紙	標準紙、シール紙(100 × 148 mm)(はがきサイズ) 16 分割シール紙(100 × 148 mm、カット後 18 × 24.7 mm) K サイズふちなし(100 × 170 mm、カット後 100 × 150 mm) L サイズふちなし(89 × 148 mm、カット後 89 × 127 mm) (画面寸法)	
	標準紙:	90 × 120 mm
	シール紙:	90 × 120 mm
	16 分割シール紙:	18 × 24.7 mm(カット後)
	K サイズふちなし:	100 × 150 mm(カット後)
	L サイズふちなし:	89 × 127 mm(カット後)
供給方式	自動給紙(標準紙:25 枚収納、シール紙・K サイズ、L サイズふちなし:36 枚収納)	
画像品質	各色 256 階調処理	
記録ドット密度	259 × 259dpi	
プリント設定枚数	カードモード: 最大 10 枚	
機能	パソコンモード:(1 画面・同画面マルチ) カードモード:(1 画面・異画面マルチ・同画面マルチ・カレンダー・タイトル・文字入力・セピアプリント・スタンプ・拡大縮小・一括プリント / インデックス・日付プリント・日付検索・トリミング・カード記録・カード消去・カード間コピー・スライドショー・DPOF プリント・簡単アルバム・壁紙合成プリント)	
記録ヘッド	薄膜サーマルヘッド、10.20 ドット /mm(259dpi)	
入力端子	カード: SD メモリーカード / マルチメディアカード(前面:1)、PC カード(TYPE Ⅱ)(前面:1) パソコン: USB 端子(後面:1)	
出力端子	映像: RCA ピンジャック(後面:1) 1.0Vp-p、75Ω	
対応カード	対応カード: SD メモリーカード、マルチメディアカード、PC カード(PC Card Standard (TYPE Ⅱ)に準拠した ATA 対応メモリーカード)	

	フォーマット：DOS フォーマット 画像形式：JPEG ベースライン方式（SD-Picture、DCF[Design rule for Camera File system]、Exif、JFIF、CIFF、SISRIF）TIFF（非圧縮）（Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠） 画素数：80 × 60 ～ 6144 × 4096 まで対応 解凍時間：約 10 秒（130 万画素）
対応パソコン	Pentium® II または Celeron™ 500MHz 以上の CPU（互換 CPU を含む）を搭載し、Microsoft® Windows® 98 Second Edition/ Microsoft® Windows® Me/Microsoft® Windows® 2000 Professional/Microsoft® Windows® XP Home Edition または Professional　日本語版がプリインストールされた DOS/V パソコン
許容温度	保存：－ 20 ℃～ 55 ℃　動作：5 ℃～ 35 ℃
許容湿度	保存：0%～ 90%　動作：35%～ 80%
外形寸法	約幅 180 ×高さ 68 ×奥行 280 mm（突起含まず）
質量	約 1.6 kg

その他

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理･お取り扱い･お手入れなどのご相談は･･･
まず､お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は･･･
●修理は､サービス会社･販売会社の｢修理ご相談窓口｣へ！
●その他のお問い合わせは､｢お客様ご相談センター｣へ！
■保証書 (別添付)
お買い上げ日･販売店名などの記入を必ず確かめ､お買い上げの販売店からお受け取りください｡よくお読みのあと､保存してください｡

保証期間 :	お買い上げ日から本体 1 年間 (｢本体｣にはソフトウェアの内容は含みません)

■修理を依頼されるとき
この説明書をよくお読みのうえ､直らないときは､まず接続している電源を外して､お買い上げの販売店へご連絡ください｡
●保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので､恐れ入りますが､製品に保証書をそえてご持参ください｡
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については､ご希望により有料で修理させていただきます｡ただし､ホームフォトプリンターの補修用性能部品の最低保有期間は､製造打ち切り後 8 年です｡
注) 補修用性能部品とは､その製品の機能を維持するために必要な部品です｡
●修理料金の仕組み
修理料金は､技術料･部品代･出張料などで構成されています｡
技術料 は､診断･故障個所の修理および部品交換･調整･修理完了時の点検などの作業にかかる費用です｡
部品代 は､修理に使用した部品および補助材料代です｡
出張料 は､製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です｡

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)
0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時
電 話 フリーダイヤル 0120-878-365 (パナは 365日)
■ 携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	住所	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南/内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	住所	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	住所	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	住所	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴/緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	住所	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	住所	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	住所	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	住所	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0602

さくいん(アイウエオ順)

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

アルファベット順

Panasonic ホームフォトプリンター SV-AP10 取扱説明書

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検 長年ご使用のホームフォトプリンターの点検を！

こんな症状はありませんか	・電源コードやプラグが異常に熱い ・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・水や異物が入った ・映像が乱れたり、きれいに映らない ・その他の異常や故障がある

▼

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	SV-AP10
販　売　店　名	☎（　　）		
お客様ご相談窓口	☎（　　）		

松下電器産業株式会社
AVCネットワーク事業グループ
〒571−8505 大阪府門真市松生町1番4号
システム事業グループ
〒571−8503 大阪府門真市松葉町2番15号

S0702Mn1092 (1450 Ⓒ)